

令和8年4月版

# NAGOYA


まちづくりの動向

※画像は検討中のイメージ

## ちか まちを近づけ、ひとをつな つな ぎを繋げるまち

～ちょっと名古屋へ、もっと名古屋で、ずっと名古屋に～

日本の真ん中という立地を活かして、  
日常生活圏から市内、その周辺、国内外まで、  
様々な場での体験に手が届くまち、名古屋。  
デジタル社会が進展し、リアルな体験の共有が大切にされる中で、  
リニア開業を契機に、様々な体験の機会がより多くの人に開かれ、  
それがまちの新たな魅力となる、  
ひと中心の「まちを近づけ、ひとをつな  
つな  
ぎを繋げる」まちづくりに取り組みます。  
それによって、様々なひとが、まちの魅力に出会い、  
興味を抱き、自らの人生の舞台として選びたくなるような、  
「ちょっと」行ってみたくなる、「もっと」関わりたくなる、  
「ずっと」居たくなるまち・名古屋を目指します。



## 住宅都市局長からのメッセージ



名古屋市は、ものづくり産業の集積地として日本経済をけん引する中部圏の中心都市です。こうした中、人口減少社会の中で首都圏等への若者の流出が課題となっており、国内外から選ばれる名古屋の実現に向け、都心部を中心に名古屋の魅力・機能を更に高めていくための取り組みを進めていくことが必要です。

愛知・名古屋では、いよいよ今年の9月に「第20回アジア競技大会」、10月に「第5回アジアパラ競技大会」が開催され、さらに、来年には「第60回アジア開発銀行年次総会」の開催が控えており、名古屋の国際的な知名度や都市ブランドの向上、アジア各国との結びつきの強化等が期待されます。これらのイベントに加えて、リニア中央新幹線の開業による“リニア時代”が訪れようとしている今は、名古屋が都市として更なる発展・飛躍を遂げるための大きなチャンスです。

これからの時代は「人が主役のまちづくり」に力を入れていくことが求められており、名古屋のまちづくりを担う住宅都市局では、人中心の空間づくりに取り組んでいます。名古屋駅においては、昨年度、名古屋駅東側駅前広場のデザイン計画を発表しました。駅前空間を人が集い、憩い、心地よく過ごせる「人中心」の空間へ大きく創り変え、“リニア時代”を迎える名古屋駅の新しい顔として象徴的な空間となるよう、着実に整備を進めています。

また、令和8年2月より、新たな路面公共交通システムSRT（Smart Roadway Transit）が名古屋駅ー栄ルートで運行を開始しました。従来のバスには無いSRTの特徴として「まちと人の距離を近づける」ことがあります。SRTがまちの魅力や人の活動をつなぎ、沿道のまちづくりと連携してまちの反応を生み出していくことで、都心部の魅力づくりに取り組んでいきます。

名古屋は、住みやすさも強みです。名古屋を居住地として選んでいただくため、子育て世帯をはじめとした住まいの確保や自然災害に強いまちづくりにより、安全・安心なまちの実現に取り組んでいきます。

より多くの人に名古屋を訪れて魅力を感じていただき、名古屋で働きたい、名古屋に住みたいと思っていただけるよう、魅力あるまちづくりを進めてまいります。

令和 8年4月

名古屋市 住宅都市局長 伊藤 大



# NAGOYA まちづくりの動向

## I 都心部のまちづくり

- 1 名古屋駅周辺のまちづくり
- 2 栄周辺のまちづくり
- 3 民間再開発の促進
- 4 都心における容積率の緩和
- 5 名古屋高速道路のアクセス性向上

## II 人々がまちの魅力と心地よさを感じられるまちづくり

- 6 SRTを活用した都心部の更なる魅力向上
- 7 都心部の魅力向上を図るSRT
- 8 都心部で人が集まり活動が生まれる空間づくり
- 9 地域が主体となるまちづくりの推進
- 10 エリアリノベーションの促進
- 11 四間道・那古野地区の景観まちづくりの推進
- 12 名古屋まちなみデザインセレクション

## III 歴史・文化など地域資源に根ざした縦軸のまちづくり

- 13 名古屋城三の丸地区のまちづくり
- 14 金山駅周辺のまちづくり
- 15 熱田神宮周辺のまちづくり

## IV ウォーターフロントのまちづくり

- 16 中川運河の再生
- 17 水上交通の活性化と周辺の拠点開発
- 18 金城ふ頭の開発

## V 誰もが快適に移動できるまちづくり

- 19 最先端モビリティ都市の実現に向けた取組
- 20 「名古屋市地域公共交通計画」の推進
- 21 ガイドウェイバスの次期車両更新検討

## VI 安全・安心なまちづくり

- 22 全ての方が利用しやすい宿泊施設をレガシーに
- 23 なごや子ども住まいプロジェクトの推進
- 24 民間ストックを活用した住まいの確保
- 25 市営住宅等のアセットマネジメント
- 26 分譲マンション管理の適正化等の推進
- 27 災害に強いまちづくりの実現のために
- 28 安全・安心な建築物・宅地の整備のために
- 29 安全・安心な公共建築物の整備

関連 名古屋市住生活基本計画2021-2030

参考 名古屋市都市計画マスタープラン2030  
なごや集約連携型まちづくりプラン  
名古屋都市センター



**NAGOYAのどまんなか！すなわち日本のどまんなか！**  
名古屋駅・栄を中心とした、都心部のまちづくりの取組をご紹介します。

1

## 名古屋駅周辺のまちづくり

～「世界に冠たるスーパーターミナル・ナゴヤ」を目指します！



2

## 栄周辺のまちづくり

～発信性と日常性を併せ持つ名古屋の新しいシンボルへ！



3

## 民間再開発の促進

～新たな開発を誘導し、名古屋市の魅力を生み出します！



4

## 都心における容積率の緩和

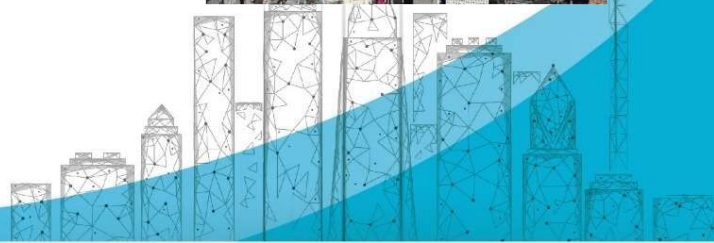
～都市の魅力の向上及び国際競争力の強化を図るため、より一層の民間投資を促す環境を整備します！



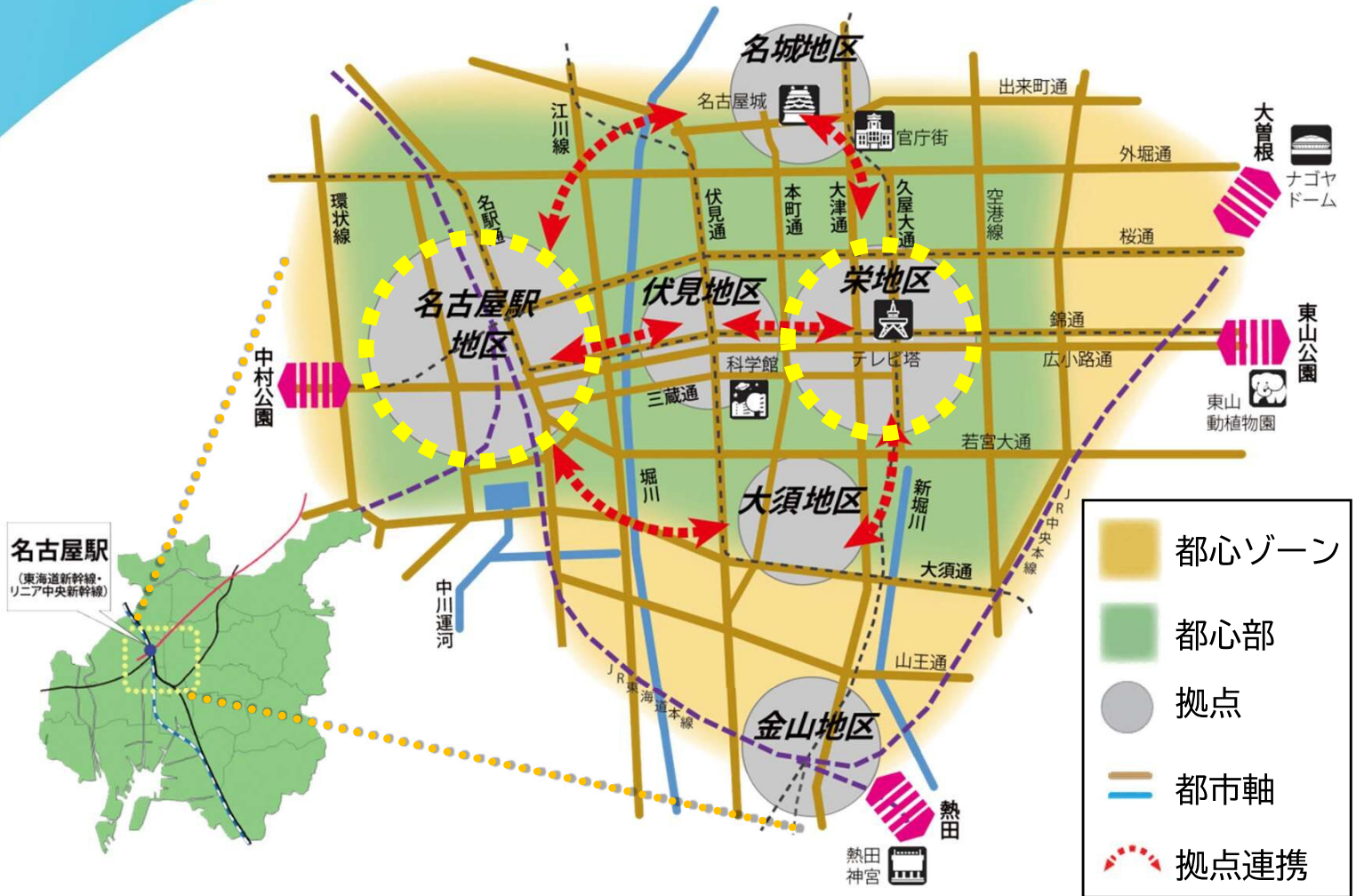
5

## 名古屋高速道路のアクセス性向上

～名古屋駅とのアクセス性向上を図ります！



## 都心部まちづくりビジョン（都心の都市構造）



**都心部** 都心ゾーンの中でも特に多様で高度な都市機能が集積する都心部において、リニア  
**拠点のまちづくり** インパクトを最大化し、世界に冠たる「NAGOYA」の象徴たる都市空間を形成します。

**名古屋駅地区** ~未来を体感し創造する交流のターミナル~



**大須地区** ~下町情緒とポップが交錯する庶民文化の象徴~

**名城地区** ~歴史と文化に彩られた名古屋のまちづくりの礎~



**伏見地区** ~職・住・遊のプラットフォーム~



**栄地区** ~訪れる人々が心を解き放つ都心のオアシス~



**都市軸のまちづくり**

幹線道路と沿道のまちづくり、河川・運河沿岸のまちづくりにより、にぎわいを都心部に展開

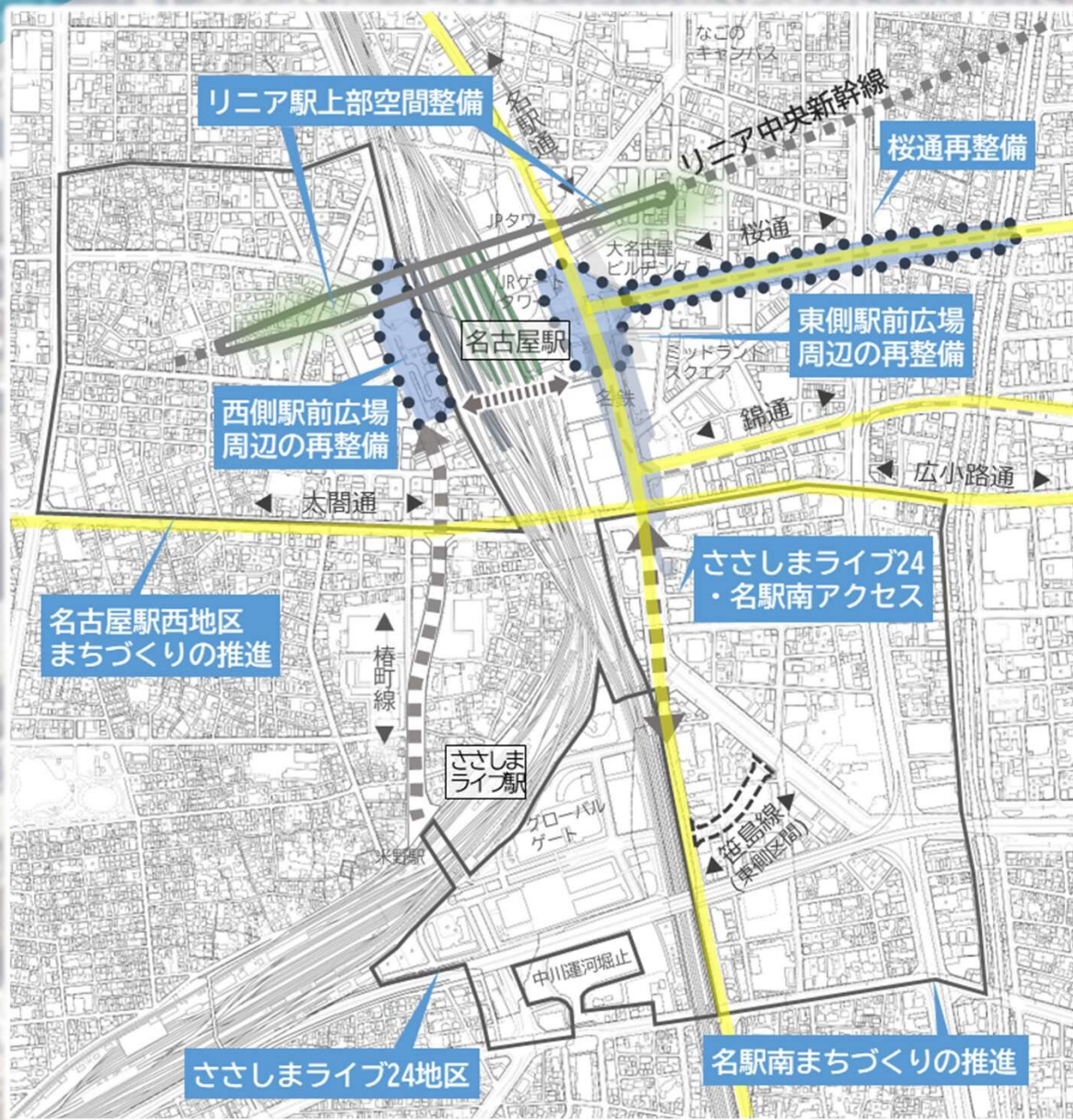


**拠点連携と都心界線のまちづくり**

各拠点を有機的に結びつけ、都心部内の回遊性を高めるとともに、都市機能を相乗的に向上。また、界線の個性・魅力を保全・開拓



## 都心部まちづくりビジョン（名古屋駅地区）



名古屋駅東側駅ビル群

多様な人材の交流を促進し、日本を支える新たな価値を生み出す、国際的・広域的な拠点・顔を形成



名古屋駅からつながる桜通

桜通の再整備により、名古屋の玄関口の新しい顔となる象徴的空間を形成



名駅三丁目 夜のにぎわい

魅力ある地域資源を活かしたまちづくり、相互につながることで、めぐりたくなるまちを形成

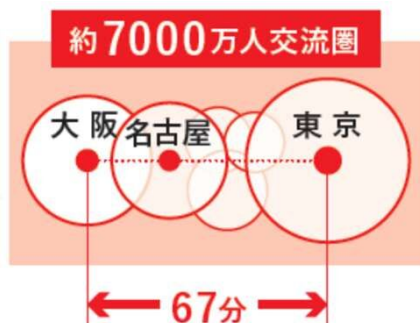
「世界に冠たるスーパーターミナル・ナゴヤ」を目指します！

名古屋駅周辺は、リニア中央新幹線開業により誕生する  
世界最大級の巨大経済圏の交通・交流拠点として、  
リニア時代における名古屋の成長をけん引していきます！



### リニア開業による7,000万人交流圏

東京～大阪間でリニアが開業すれば、三大都市圏が約1時間で結ばれ、名古屋は世界最大級の7,000万人規模の交流圏の中心に位置することになります



### 名古屋駅周辺まちづくり計画の経緯

#### 名古屋駅周辺まちづくり構想（平成26年9月）

リニア中央新幹線開業後のまちを見据え、多様な主体がまちづくりを進めるための共通目標となる具体的な取組を示す

#### 名古屋駅周辺交通基盤整備方針（平成30年3月）

まちづくり構想に掲げる主要プロジェクトのうち、交通基盤関連プロジェクトを中心に各交通施設について、後の整備内容を具体化するための方向性を示す

#### 名古屋駅駅前広場の再整備プラン【中間とりまとめ】（平成31年1月）

駅前広場の再整備の基本コンセプト  
東側エリアの再整備の方向性  
西側エリアの検討の方向性 等を示す

#### リニア駅周辺まちづくりの方向性【中間とりまとめ】（平成31年1月）

リニア駅周辺街区における目標とするまちの姿及びこれを実現するための取り組みの検討状況を取りまとめた



## 名古屋駅駅前広場の再整備プラン(中間とりまとめ)【東側エリア】

## ■ 東側エリア/再整備の方向性

スーパーターミナル駅にふさわしい  
インフラ施設配置

ロータリー交差点の改良等を行い、飛翔の位置  
まで広場を広げ、まちにつながる歩行者空間、  
乗換空間等の整備を図る

世界の目的地となる  
名古屋の顔づくりの検討

「This is NAGOYA」を感じる新たな象徴的な空  
間形成に向けて、今後、広く意見を伺いながら  
検討を進める

## 名古屋駅東側駅前広場の再整備に向けたデザイン計画を策定しました！

## デザインコンセプト/デザインの考え方

## ■ デザインコンセプト

*Glocal NAGOYA*

未来につながる“なごや”のはじまり  
～進取の気性を感じる 大交流圏のエントランス～

## ■ デザインの考え方

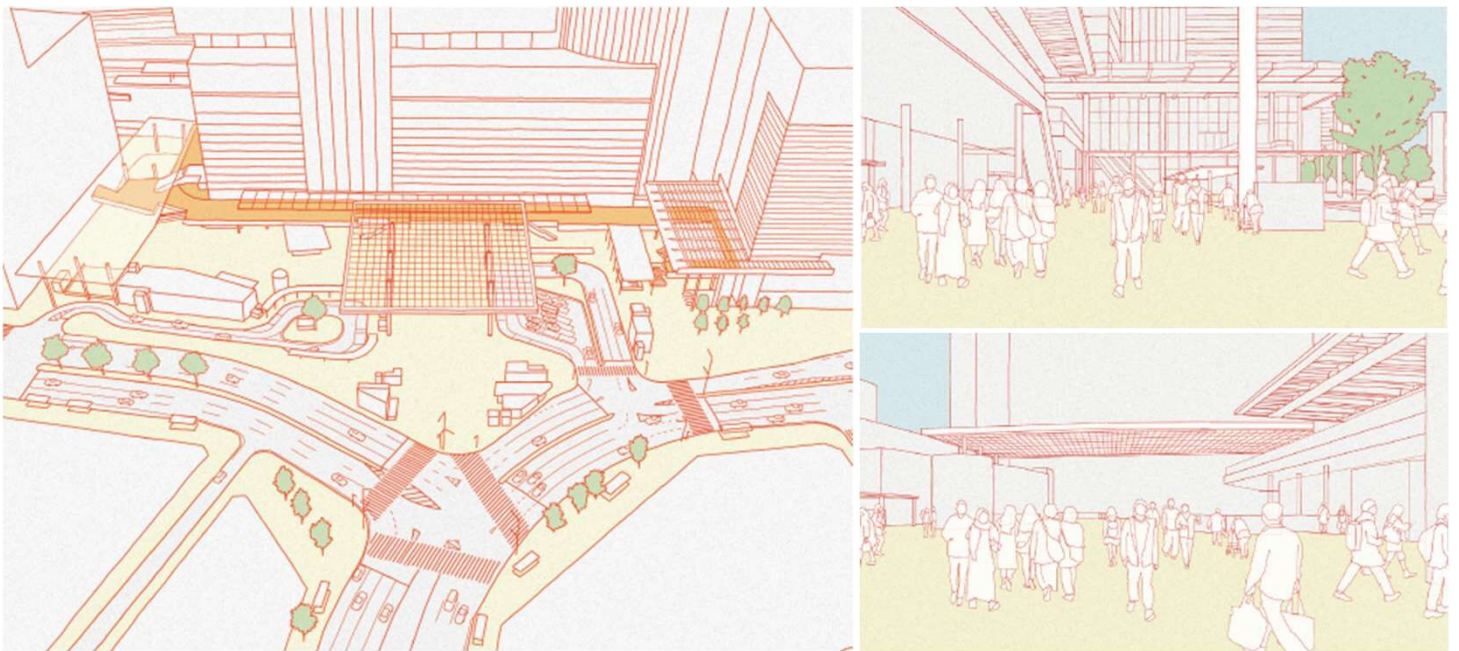
## 名古屋の源となる空間づくり

まちへの出発点として、リニア時代における大交流圏の中心にふさわしい利便性と  
期待感・心地よさを併せ持つ象徴的なデザインとします。

## 駅とまちがつながる仕掛けづくり

駅前広場と桜通を一体的に計画することで、駅とまちに連続性を持たせ、  
まちとの正面性を活かした空間を創出します。

## 名古屋駅東側駅前広場デザイン計画/整備後の姿(イメージ)



※整備後の姿(イメージ)については、今後関係者との協議、調整により変更となることがあります。

## 【今後の動き】

デザイン計画に基づく設計や本格的な工事を進めます。



## 名古屋駅駅前広場の再整備プラン(中間とりまとめ)【西側エリア】

## ■ 西側エリア／検討の方向性

スーパーターミナル駅にふさわしい  
空間活用の検討

バス乗降場等の交通施設の配置や、新たな都市機能の導入に向けて、駅前広場の多様な空間活用について検討します。

世界の目的地となる  
名古屋の顔づくりの検討

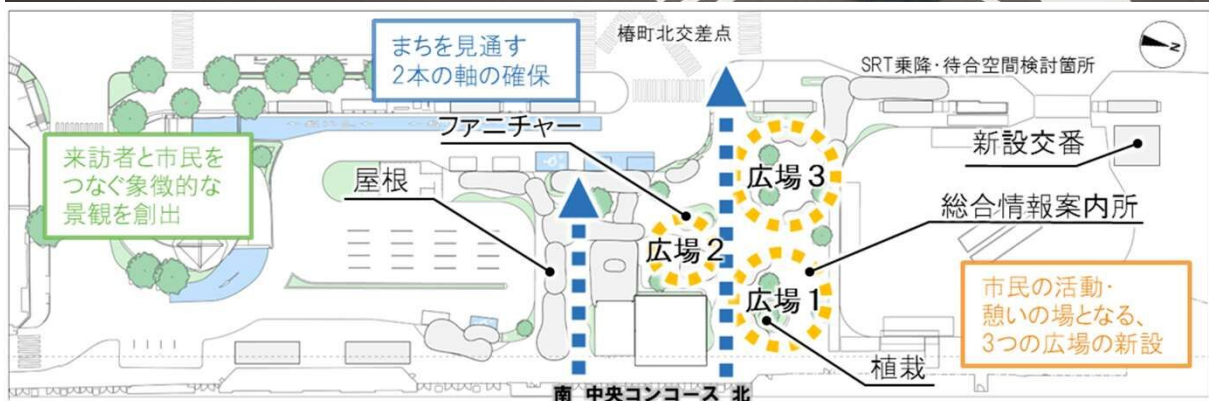
駅とまちをつなぐ、開放性の高い広場を駅前広場の中央に配置することを検討します。

## 【西側エリア】リニア中央新幹線開業に向けて、本格的な工事を実施します。

まずは、アジア・アジアパラ競技大会開催に向け、既存施設の撤去等により、歩行者空間の拡幅やオープンスペースの確保を行います。大会後、リニア中央新幹線開業に向けて、来訪者を温かく迎えるために必要な交通結節機能の確保と空間形成を図るため、駅前広場を整備します。

また、将来、スーパーターミナル駅にふさわしい魅力的な拠点の形成を図るため、引き続き、関係者との調整・検討を行います。

## ■ 名古屋駅西側駅前広場 整備計画 (令和6年2月)



## 【今後の動き】

「わかりやすい乗換空間や名古屋の顔となる駅前広場の整備」に向け、順次本格的な工事を進めます。



# 1 名古屋駅周辺のまちづくり (名古屋駅駅前広場の工事状況)

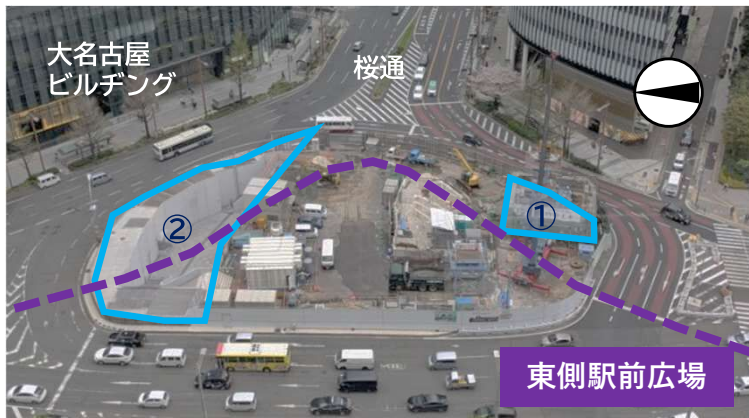
リニア中央新幹線開業や  
アジア・アジアパラ競技大会開催に向けて、順次工事を進めます。

## 東側駅前広場工事の状況

既存のロータリー交差点部分まで歩行者空間を広げるため、順次工事を実施

- ①名駅前ポンプ所の増強
- ②地下広場（吹抜）の床版設置

(参考) モニュメント「飛翔」は令和5年9月に撤去工事が完了

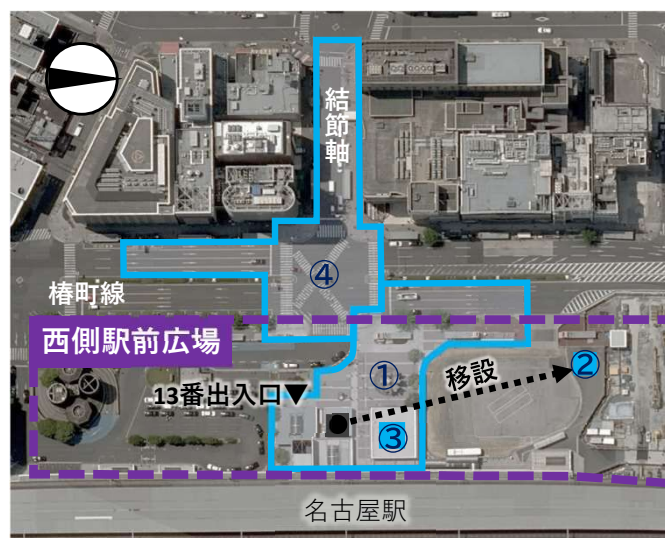


## 西側駅前広場工事の状況

アジア・アジアパラ競技大会開催時に広場空間の確保と交番・総合情報案内所等を整備

- ①広場空間整備及び歩行者動線の拡幅
- ②交番の移設
- ③総合情報案内所の新設
- ④結節軸の道路改良（交差点コンパクト化、歩道拡幅）

歩行者動線の拡幅イメージ  
(地下鉄13番出入口横)



# 名古屋駅周辺のまちづくり (桜通の再整備)

Part I 都心部のまちづくり

東側駅前広場の再整備に合わせて、  
新たな名古屋の顔となる風格や賑わいのある道路空間を目指します。

## ■ 桜通の再整備範囲



## ■ 桜通再整備のイメージ



令和7年度 社会実験「NAGOYA Challenge's WAY! in桜通」

令和7年度は社会実験のほか、基礎調査として、交通量調査や現況調査を実施しました。社会実験は、地元のまちづくり団体や沿線ビルと連携しながら行いました。多くの方から、新たな道路空間への期待や、賛同の意見をいただきました。



### 【社会実験概要】

- 日時：令和7年11月7日(金)～13日(木)
- 来場者数：延べ約2,000人
- アンケート回答数：354件
- 実験のテーマ
  - ①心地よく滞留できる空間づくり
  - ②駅からまちへ人を呼び込む空間づくり
  - ③見える形で実施し、再整備事業の周知、利用者の声を収集

## ■ 社会実験の状況



歩道と公開空地を使い、人のための空間を創出。普段、通行だけの道路を、実験的に滞留したり、楽しめる空間へ。新しい道路空間を体感してもらい、参加型ツールやアンケートで、桜通の再整備に関する意見を聴取しました。

【今後の動き】「名古屋を印象付けるメインストリート」への再整備に向けて、  
デザインや地域との機運づくりを進めます



# 1 名古屋駅周辺のまちづくり (リニア駅上部空間整備)

リニア駅上部空間を、広場利用を主とした公共的空間として活用するとともに、それらに伴う道路の再配置、また、周辺街区の開発誘導や土地の高度利用促進などを図ることにより、まちの顔づくり・拠点づくり、防災性向上を面的に進めます。

## 目標とするまちの姿

人々が集い、憩い、交流する広場が中心にあるまち

## リニア駅上部空間の整備

- ・リニア駅上部空間を広場として活用し、にぎわい創出や緑を活かした魅力向上を図るとともに、防災機能を確保
- ・まとまりのある広場空間の確保、周辺の無接道敷地の解消、土地の集約・整形による魅力づくりなどの観点から、道路を再配置



## リニア駅上部空間の計画検討状況図



- 注 1 結節軸とは、名古屋駅西側エリアの回遊の起点である駅前広場とまちをつなぎ、回遊性を形成する軸線のこと  
2 今後、関係者との調整により、道路配置・幅員等について変更の可能性あり

### <広場計画コンセプト>

- ・ 箕瀬通より東は、イベントなどにより楽しめるにぎわいのある空間を形成
- ・ 箕瀬通より西は、周辺の住宅街や椿神明社と調和した緑あふれる空間を形成

### <広場計画コンセプト>

- ・ 広場から周辺のまちへと人が回遊するような、魅力的なプロムナード空間を形成

## 周辺まちづくり

- ・ 【西地区】 「名古屋駅西地区まちづくり方針」に基づく取り組みの具体化について検討
- ・ 【東地区】 新明小学校跡地に民間の力を活用し、地域の交流・防災拠点やビジネス拠点となる空間を検討

## 【今後の動き】

- ・ 都市計画手続きや、広場と道路の設え、管理運営方法等について、関係機関協議を継続
- ・ 地域の方と議論しながら、広場を中心としたまちづくりを検討



# 1 名古屋駅周辺のまちづくり (名古屋駅西地区まちづくりの推進)

名古屋駅西地区まちづくり方針（令和8年3月策定）に基づき、地域と行政が協働して、めざすまちの将来像の実現に向け、まちづくりを推進します。

## ■めざすまちの将来像

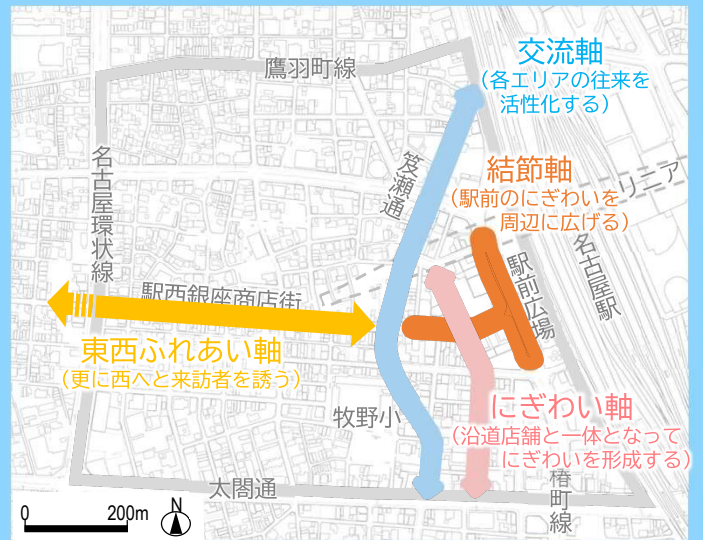
豊かな未来をつくるまち

# リニアタウン西

## ■エリアの位置づけ



## ■通りの位置づけ

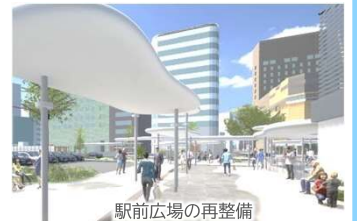


## ■プロジェクト

●国際色豊か・サブカルなど駅西ならではの個性を活かした顔づくり



●リニア駅上部空間広場を中心に人々が集い交流が広がるにぎわい空間づくり



●駅西界隈の個性豊かな街並みを活かした歩いて楽しいまちづくり



●地域住民も来訪者もみんな安心・安全でつながるまちづくり



### 【今後の動き】

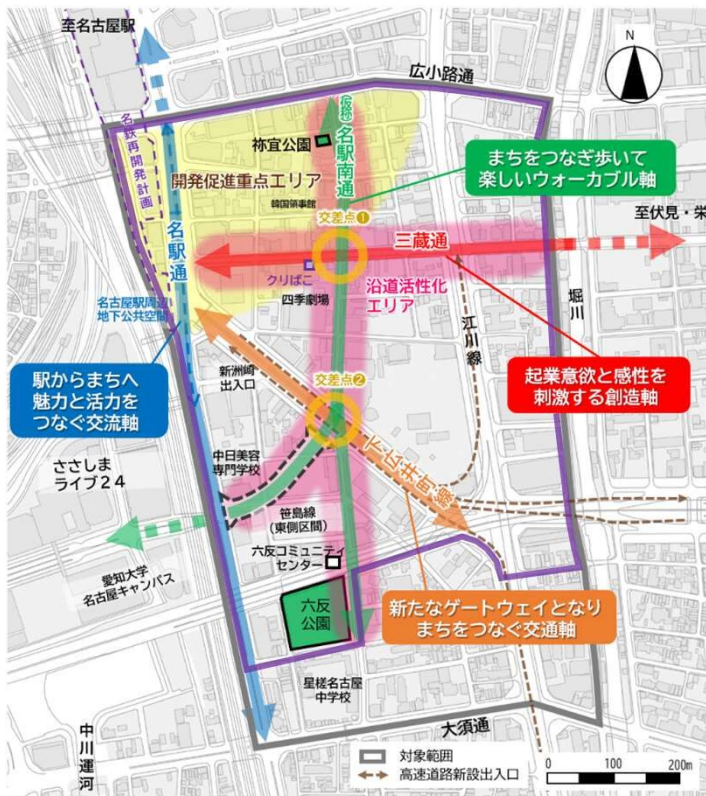
今後、まちづくり方針のアクションプランとなる(仮称) 駅西地区まちづくりプランを策定し、具体的な取り組みを推進します。



# 1 名古屋駅周辺のまちづくり (名駅南まちづくりの推進)

名駅南まちづくり方針（令和6年3月策定）に基づき、  
地元のまちづくり団体と連携し、ウォーカブルなまちづくりを推進します。

## ■ まちづくりの展開イメージ



### ■ 沿道活性化エリア

名駅南のメインストリートとして、交流や創造的な活動を促し、ウォーカブルなまちづくりを先導するエリアで、三蔵通や（仮称）名駅南通を中心に、道路空間や公園、民地などの一体的な活用や緑化を推進するなど、安心・安全な、快適で魅力ある沿道の形成を図ります。

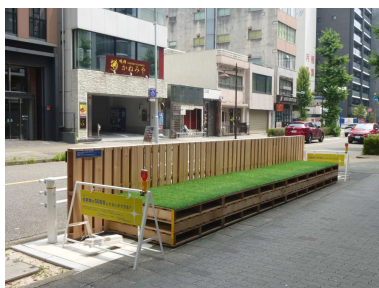
### ■ 開発促進重点エリア

名駅南の玄関口として、名古屋駅からの来街者を迎え入れ、開発ポテンシャルをまちへ波及させるエリアで、名古屋駅前にふさわしい土地の高度利用と都市機能の集積により、国際的・広域的な拠点形成を図ります。

### □ まちなかウォーカブル区域

令和6年7月にまちなかウォーカブル区域を指定し、快適性・魅力向上を図るための取り組みを行う区域として位置づけ、車中心から人中心となる「まちなか」の形成を図ります。

## ■ 沿道活性化エリアでの取り組み（令和7年度）



三蔵通の歩道に設置した休憩施設



祐宣公園におけるにぎわいづくり



民地を活用した喫煙所

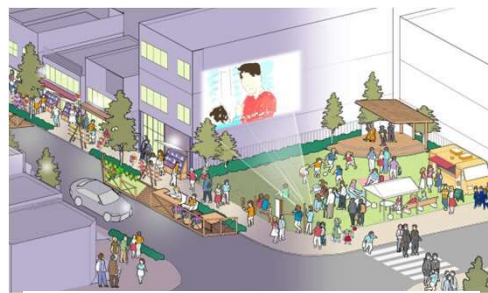
## ■ 都市再生推進法人の指定



指定書授与式

名駅南のまちづくりを行うエリマネ団体（一般社団法人名駅南エリアマネジメント）が、令和7年10月に都市再生推進法人に指定されました。

## ■ 将来イメージ



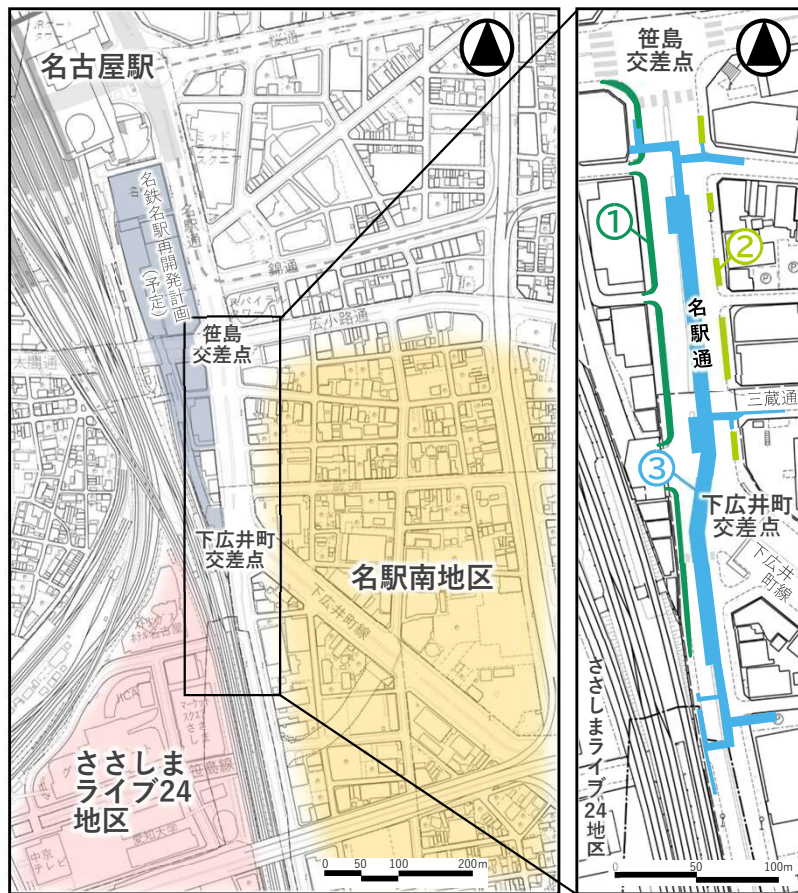
祐宣公園・（仮称）名駅南通のイメージ

### 【今後の動き】

引き続き、地元のまちづくり団体と連携し、公共空間等を活用したまちづくりを推進します。



名古屋駅周辺の国際競争力の強化をはかるため、にぎわい創出とあわせ、名古屋駅からささしまライブ24地区や名駅南地区へのアクセス改善を推進します。



## ①名駅通西側歩道の拡幅

歩行者と自転車の通行空間を視覚的に分離し、歩行者の安全性を確保  
(幅員6.5m→8.5m 令和4年8月供用)



依然として歩行者交通量は多い状況

## ②名駅通東側歩道の駐輪場の移設

歩行者空間の拡充のため、駐輪場の移設に向けた検討・調整を実施

## 名駅通等の横断機能の強化

地元要望に対応するため、横断機能強化に向けた検討・調整を実施

## ③名駅南地下公共空間の整備 (令和6年度基本設計案)



地下街等からの快適でスムーズな動線の確保、下広井町交差点の信号待ちによる滞留の解消、名駅通による東西の分断の解消、大規模地震発生時の退避施設の確保等のため、地下公共空間の事業着手に向けた調整・基本設計等を実施



## 【今後の動き】

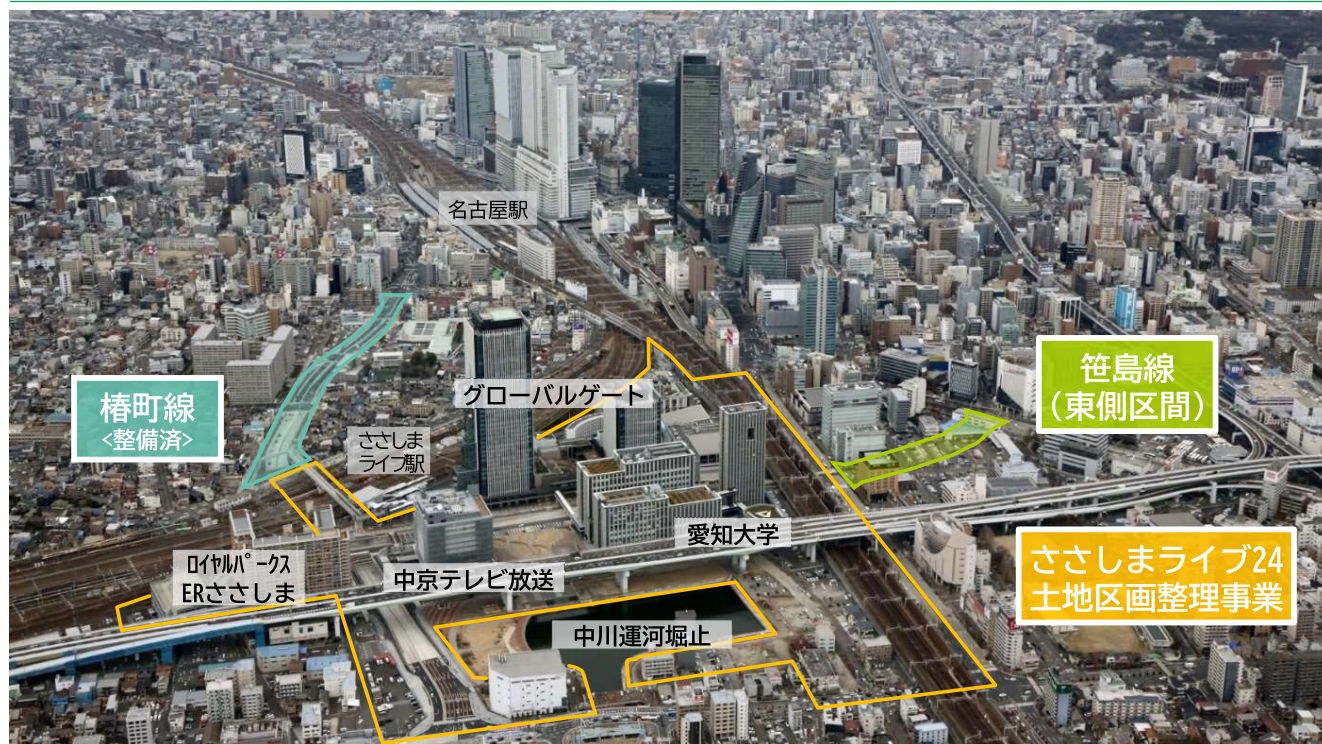
地下公共空間の事業着手に向けた調整などアクセス改善に取り組んでいきます。



# 1 名古屋駅周辺のまちづくり (ささしまライブ24地区)

名古屋駅近くにありながら、緑豊かで水辺が広がるゆとりあるエリア

旧国鉄貨物駅跡を中心に、民間開発と一体となったまちづくりを実施



【ささしまライブ24土地区画整理事業】 事業期間:平成11年度～令和9年度 事業費:379億円

◆道路・公園・広場等の都市基盤整備



◆まちづくり協議会によるエリアマネジメント活動の実施

- ・自主的なまちづくりルールにより、統一的な景観、ゆとりある空間を創出
- ・広場の管理、イベント開催、定期清掃 等



◆主な民間開発

グローバルゲート、愛知大学名古屋キャンパス、中京テレビ放送

【榊町線 街路事業】 事業期間:平成12年度～平成29年度 事業費:83.5億円

◆整備済 (平成30年9月16日開通)

【笹島線 (東側区間) 街路事業】 事業期間:令和元年度～令和9年度 事業費:72.5億円

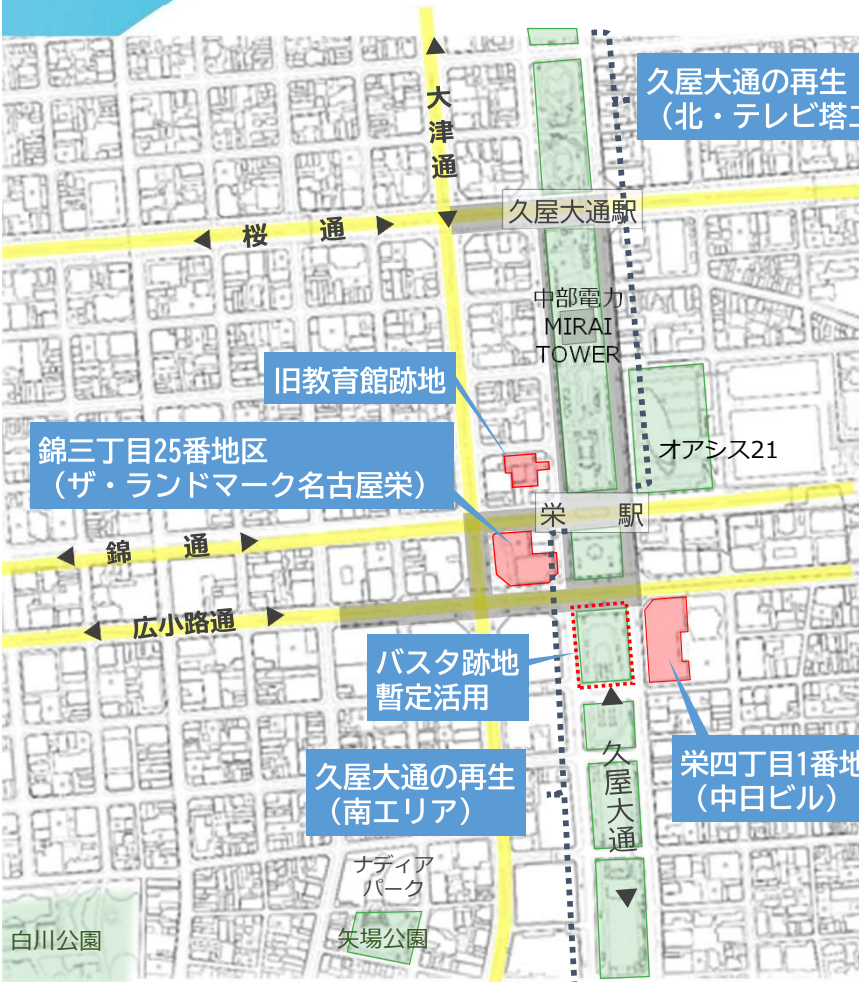
◆名古屋駅周辺の道路ネットワークの強化、名駅通等に集中する交通の分散

【今後の動き】

- ・ささしまライブ24地区 中川運河堀止周辺の開発
- ・笹島線 (東側区間) 工事進行中



## 都心部まちづくりビジョン（栄地区）



大規模公園などの公共空間をゆとりあるシンボル空間として再生・活用することにより、賑わいを都心全体へ展開



民間再開発の機会を捉え、商業・娯楽・芸術・文化施設やオフィス等の都市機能を導入し、多様な人材が集まる環境を整備



エリアごとの特色を活かしたまちづくりを進めることにより、名古屋らしさを感じられる都心の魅力を向上

発信性と日常性を併せ持つ名古屋の新しいシンボルへ！

民間の経営感覚を活かした、効率的で質の高い公園整備・管理運営を目指し、  
Park-PFIと指定管理者制度を組み合わせた整備運営事業を実施

公園と店舗が一体となった日本最大級のPark-PFI事業 “Hisaya-odori Park”



ミスト演出を施した水盤

■事業対象区域  
久屋大通公園のうち 外堀通から錦通まで  
(約5.45ha)

■事業経過  
平成30年2月：整備運営事業者決定  
平成31年1月：工事着手  
令和 2年9月：開園

■事業期間  
20年間  
(～令和20年2月末)

■指定管理者  
三井不動産株式会社



広々とした芝生広場

北エリア【都会の安らぎ空間】

テレビ塔エリア【観光・交流空間】



中部電力  
MIRAI TOWER  
(名古屋テレビ塔)  
<重要文化財>

学びの森ゾーン  
(ZONE1)



- ・公園内で最も大きい芝生広場
- ・くつろぎや憩いの空間の中で四季を満喫できる

アーバンリゾートの森ゾーン  
(ZONE2)



- ・四季折々のアートやライトアップ演出によりそぞろ歩きを楽しめる小径
- ・テラスのあるカフェなど個性豊かな飲食店が並ぶ

コミュニケーションゾーン  
(ZONE3)



- ・気軽にアクティビティを楽しんだり、人と集まったり、くつろいだり日常的に利用できる芝生のゾーン

シンボルゾーン  
(ZONE4)



- ・国内外からの来園を促進する発信性の高いゾーン
- ・ミスト演出を施した水盤が楽しめる



# 2 栄周辺のまちづくり (久屋大通の再生：南エリア)

『新たな創造が生まれるウォーカブルタウンのコア』  
～多様な人が集まる刺激と居心地～

栄地区全体へにぎわいを波及させていくため、令和2年度に「Hisaya-odori Park」として開園した北・テレビ塔エリアに引き続き、南エリアについても再整備を進めます。

## 久屋大通（南エリア）再整備構想：再整備コンセプト

### 後世に受け継ぐべき視点



名古屋を発信するシンボル



戦災復興のレガシー

### 新たに導入する視点



日常的なにぎわい

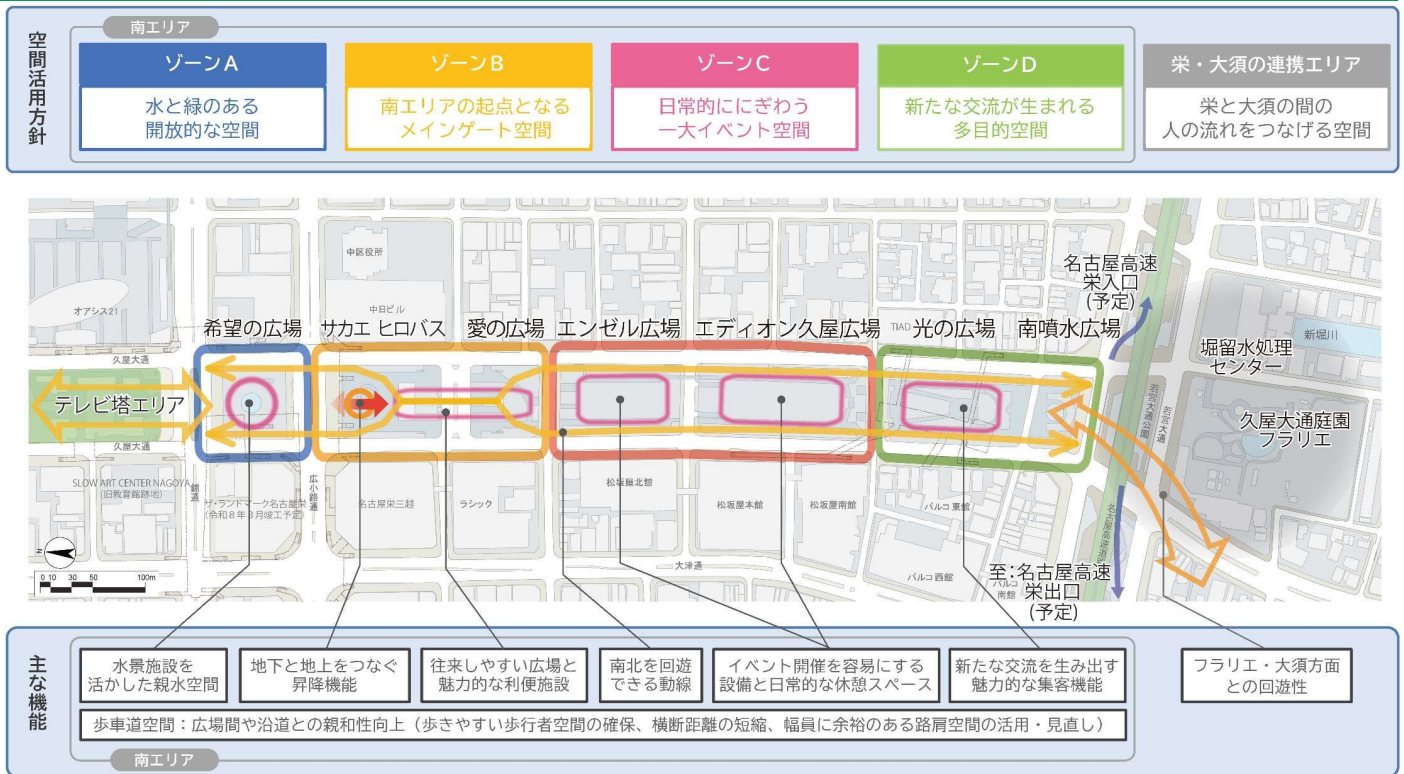


歩きたくなるまちの回遊性



都心の憩い

## 久屋大通（南エリア）再整備構想：空間活用方針と主な機能のイメージ



### 【今後の動き】

再整備構想や民間事業者等の意見を踏まえながら、事業化に向けた調査等を実施します。



## 新たな開発を誘導し、名古屋市の魅力を創出します！

## 再開発ルールづくり

開発が進めやすい環境を整え、新たな開発を誘導し、名古屋市の魅力創出に努めます。

## 各種既存制度の見直し状況

## 地下街接続基準の見直し【平成28年8月1日改定】

地下街と建物を接続する際、吹抜けを設けない方式を追加

## 宿泊施設の整備に着目した容積率緩和

【平成29年3月27日公表】

一定規模・水準のホテルについて  
立地場所に応じ1.5倍程度まで容積率を緩和  
【R2.4制度拡充】  
高級ホテル立地促進助成制度（観光文化交流局所管）創設にあわせ容積率緩和施策を拡充

## 駐車場附置義務の見直し

【平成29年4月1日条例改正,平成30年1月1日規則改正】

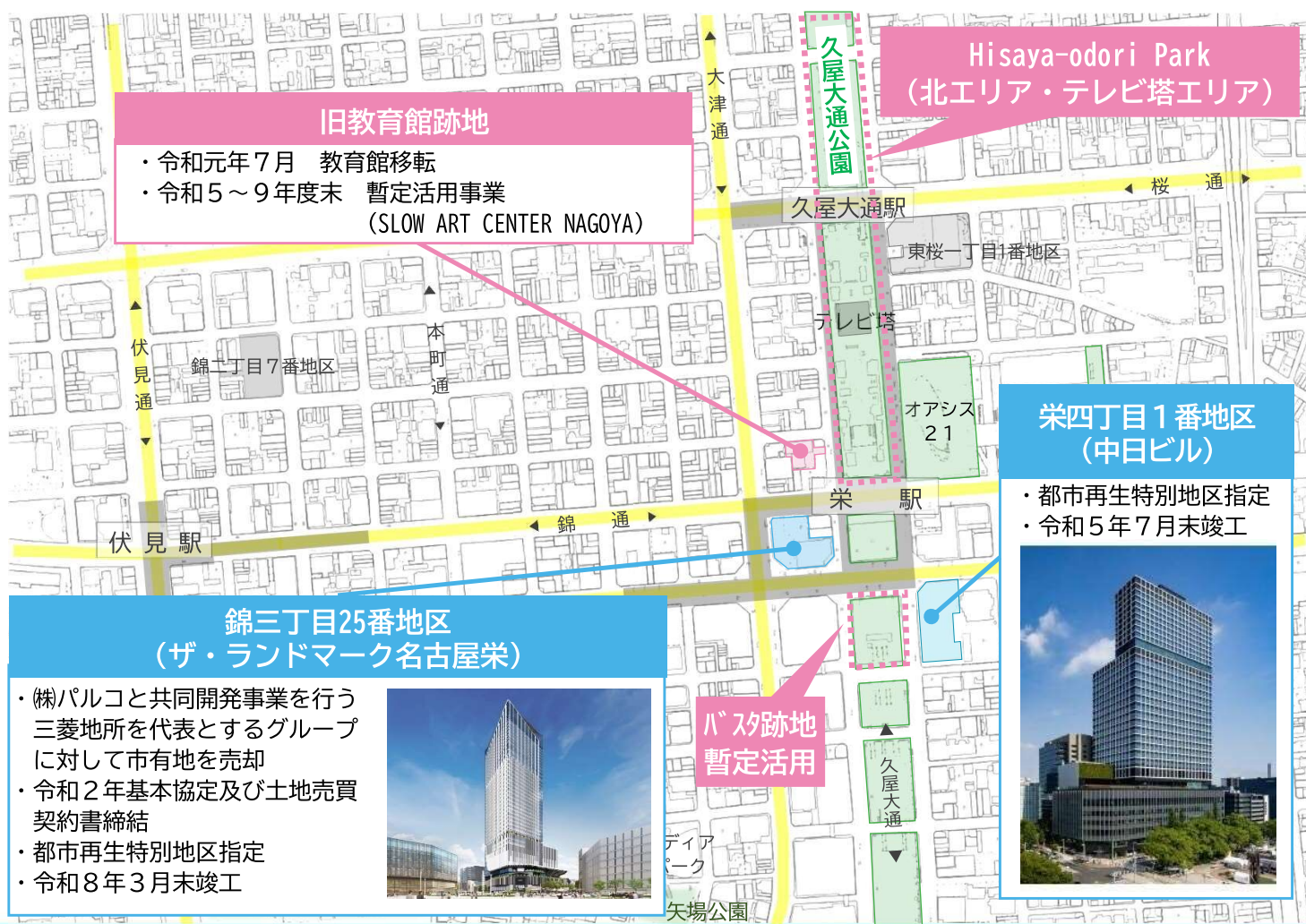
原単位の適正化、隔地要件の緩和、提案制度の導入

## 環境アセス規模要件の緩和（環境局）

【平成29年4月1日規則改正】

特定都市再生緊急整備地域内の  
大規模建築物の対象規模を、  
100m以上かつ5万㎡以上から  
180m以上かつ15万㎡以上に緩和

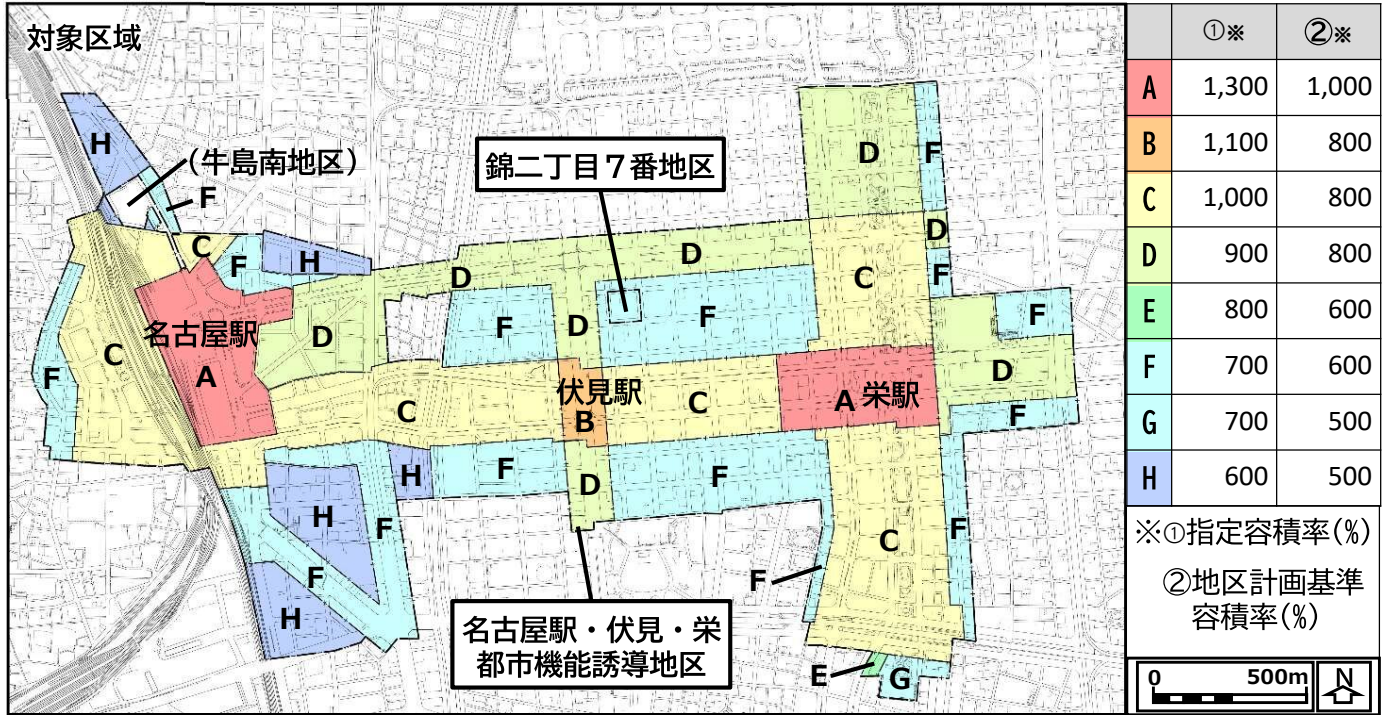
## 民間・公有地再開発事業の動向



都市の魅力の向上及び国際競争力の強化を図るため、  
より一層の民間投資を促す環境を整備します！

名古屋駅・伏見・栄地区都市機能誘導制度

令和2年10月19日  
運用開始

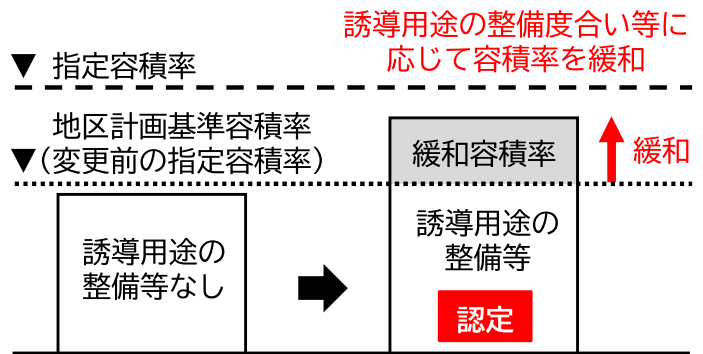


- 指定容積率変更+地区計画により、土地の高度利用+都市機能の増進を図る
- 変更前の指定容積率を超えて建築する場合は、誘導用途の導入や公共貢献などの認定基準への適合が必要

誘導する都市機能 (例)

誘導用途	劇場、イノベーション施設、ハイグレードホテル、低層階店舗 (1階) など
公共貢献	緑化率20%以上の確保、オープンスペース整備など

**Point** 認定とすることで個別の都市計画や許可よりも簡易かつ迅速に容積率を緩和



## 個別開発に対する支援の充実

- 都市開発制度による容積率緩和の評価対象を示した「都心における容積率緩和制度の運用方針」を平成30年に策定  
⇒都心部に加え地域拠点や駅そば市街地を対象とした「都市開発諸制度の運用方針」を策定
- 都市計画提案にかかる面積要件を緩和

令和7年4月運用開始

平成30年7月条例制定

## 他の面的な容積率緩和制度

- 特定用途誘導地区を活用し、あらかじめ指定する区域内において、誘導用途 (M I C E 施設、劇場等) を整備する開発に対して容積率を緩和

平成31年4月運用開始



「都市開発諸制度の運用方針」により  
都市計画・総合設計制度の適用によって、優良な開発を促します！



以下のV1～V5の容積率のボーナスを付与！

※制度により一部適用できないものあり

**V1 誘導用途整備によるボーナス**

**なごや集約連携型まちづくりプランの誘導施設等の整備を評価**  
(国際・産業交流施設、まちの魅力や利便性の向上に資する施設など)

**V2 公共貢献によるボーナス**

**環境・防災・交通・都市魅力分野等の公共貢献を幅広く評価**  
(緑化、退避施設、地下街接続、観光支援施設など)

**V3 敷地集約化によるボーナス**

敷地集約化の評価により**土地の有効活用・優良な開発を支援！**

**V4 空地整備によるボーナス**

**V5 都市基盤整備等によるボーナス**

**基準容積率**

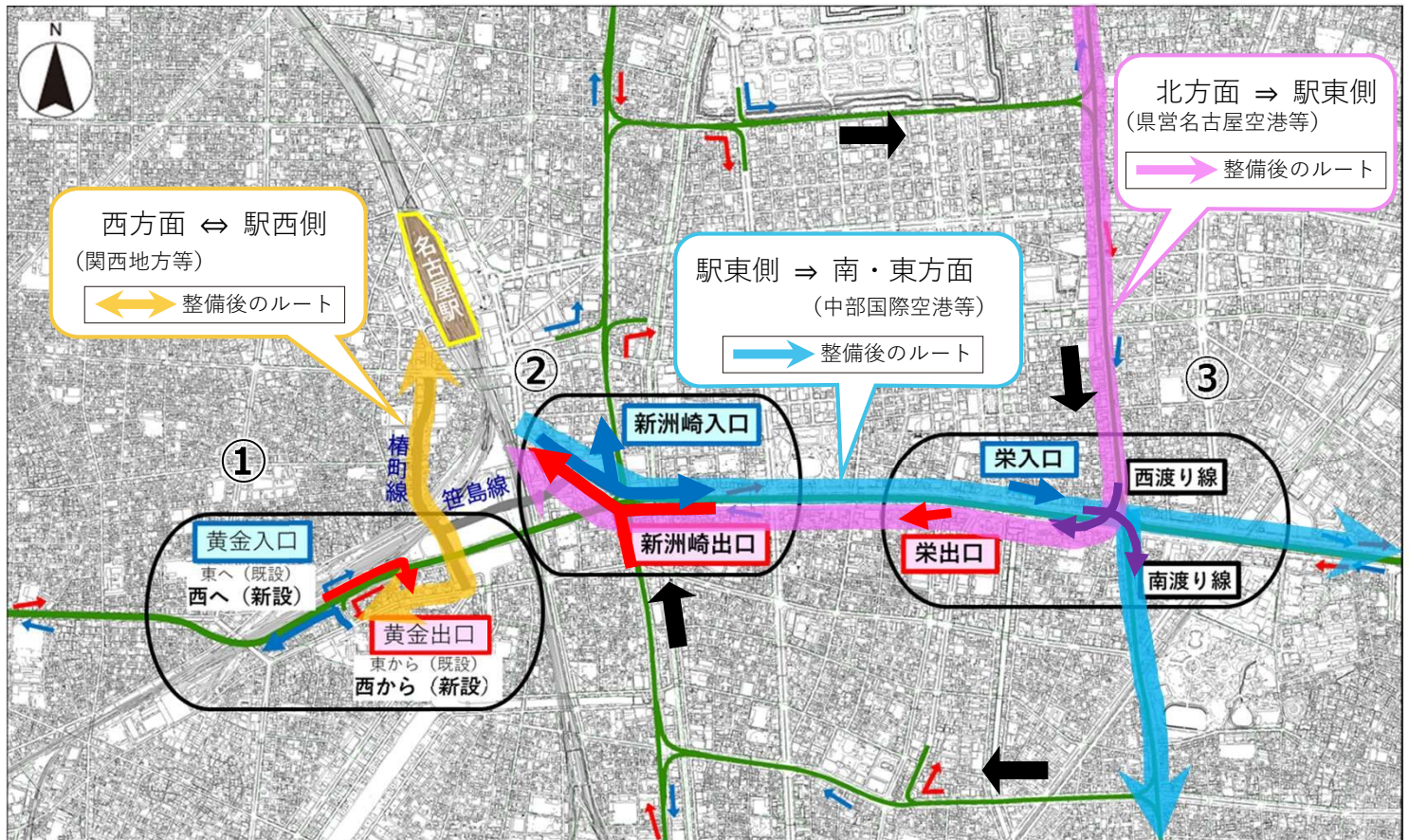
【都市計画制度の適用について】  
住宅都市局 都市計画課  
(☎ 052-972-2713)

【総合設計制度の適用について】  
住宅都市局 建築指導課  
(☎ 052-972-2918)



## 名古屋駅とのアクセス性向上を図ります！

リニア中央新幹線の開通効果を広域に波及させます。



## アクセス性向上の取組

- ① (仮称)新黄金出入口の新設
- ② (仮称)新洲崎出入口の新設
- ③ (仮称)栄出入口、丸田町JCT西渡り線・南渡り線の新設

## 整備効果

- ・名古屋駅とのよりスムーズなアクセス性向上
- ・都心部における自動車の集中緩和
- ・名古屋駅から中部国際空港を始めとする南方面へのアクセス性向上
- ・都心環状線の渋滞解消

【今後の動き】関係機関との協議等を進め、順次、本体工事の着手に取り組みます。



# Part II 人々がまちの魅力と心地よさを感じられるまちづくり



都市空間の再生と移動環境の形成が連携することによる都心部の魅力向上をはじめ、人々がまちの魅力と心地よさを感じられるまちづくりの取組をご紹介します。

6

## S R Tを活用した都心部の更なる魅力向上

～新たな路面公共交通システムS R Tと沿道のまちづくりの連携により、都心部の魅力向上を図ります！

7

## 都心部の魅力向上を図るS R T

～都心部における回遊性の向上や賑わいの拡大を図るため、S R Tを導入します！



8

## 都心部で人が集まり活動が生まれる空間づくり

～S R Tの運行をきっかけに、都心部で活動が生まれる空間を展開します！



9

## 地域が主体となるまちづくりの推進

～市内各地でのエリアマネジメントをはじめとする地域まちづくりを支援します！



10

## エリアリノベーションの促進

～地域で建物リノベーションを連鎖させて、エリア価値の向上を目指します！



11

## 四間道・那古野地区の景観まちづくりの推進

～歴史的な風格漂う四間道周辺の特徴を活かした景観まちづくりを推進します！



12

## 名古屋まちなみデザインセレクション

～すぐれた都市景観の創造を目指します！



新たな路面公共交通システムSRTと沿道のまちづくりの連携により、まちの反応を生み出していくことで都心部の更なる魅力向上を図ります。

令和8年2月にSRTが名古屋駅一栄ルートで運行開始しました。  
まちの魅力や人の活動をつなぐSRT、沿道の活動を促進する取り組みとそれらにより生まれるまちの活動により、公民で連携して都心部の魅力づくりに取り組んでいきます。

## SRT（都心部の魅力を向上させる「まちづくりの装置」）

SRTの特徴 ① : 移動価値の提供

SRTの特徴 ② : まちと人の距離を近づける

### まちへの回遊の促進

SRTがまちを走ることで  
来街者の“回遊”を誘引

≫7 都心部の魅力向上を図るSRT

デジタルコンテンツ等  
を活用した、回遊行動  
のきっかけづくり



### にぎわい空間の形成

SRTと沿道が一体となり、  
“まちの活動”が生まれる  
グランドレベルの活性化

≫7 都心部の魅力向上を図るSRT

沿道のにぎわいの  
拡大につながる  
乗降・待合空間



### 新たな都市魅力となる 景観の創出

SRTと沿道が、  
見る・見られる  
新たな“都心風景”

≫7 都心部の魅力向上を図るSRT

まちなみと  
調和する  
トータルデザイン



≫8 都心部で人が集まり活動が生まれる空間づくり（1/4・2/4）

「空間をつくる」「空間をつかう」  
「まちを育てる」の3つの取り組み  
（ナイスプレイス）



≫8 都心部で人が集まり活動が  
生まれる空間づくり（3/4）

都心風景の魅力を  
高める、沿道デザ  
インの形成

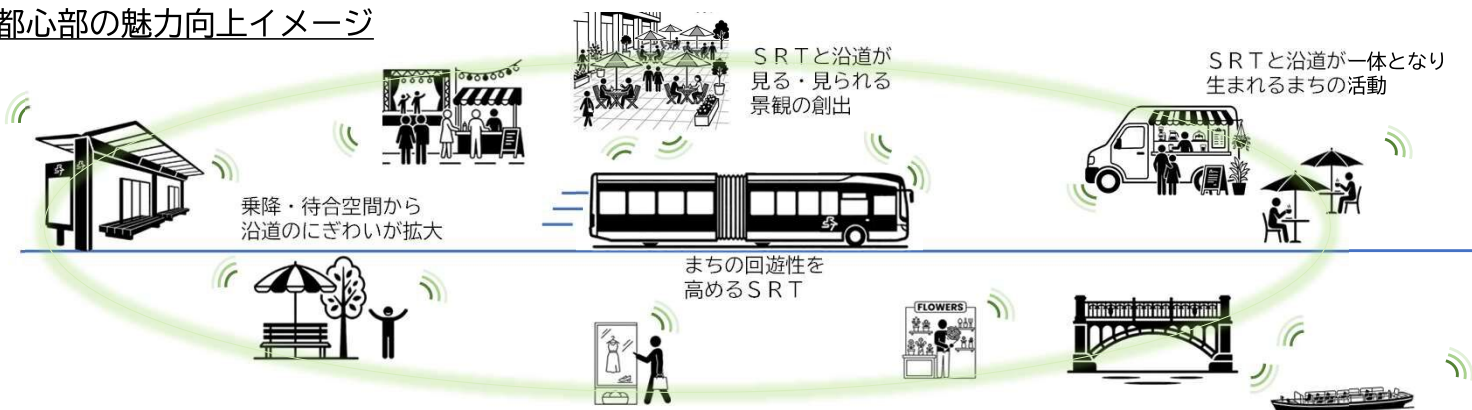


≫8 都心部で人が集まり活動が生まれる空間づくり（4/4）

多様なつかい方を想定した  
高質な空間づくり  
（Nagoまちスペース）



## 都心部の魅力向上イメージ



## 都心部における回遊性の向上や賑わいの拡大を図るため、 SRT (Smart Roadway Transit) を導入します！

### 【SRT (Smart Roadway Transit) とは】

SRTは単に移動手段ではなく、従来のバスにはない、**移動価値の提供** や **まちと人の距離を近づける** 特徴をもつ「まちづくりの装置」

#### SRTの特徴 ① : 移動価値の提供

移動そのものを楽しむ、まちをひとつのコンテンツとして楽しむことができる魅力的な仕掛けを搭載。  
新しい移動の価値を創出する。

乗ってみたい！ 移動も含めた魅力



#### SRTの特徴 ② : まちと人の距離を近づける

場所と場所だけでなく、人や魅力などさまざまなまちの情報をつなぐ仲介役として、人とまちとの距離を近づける。SRTがきっかけとなり、まちを育てていく。

まちとの連動  
エリアの拠点機能



### SRTの導入により期待される効果

#### 新たな都市魅力となる景観を創出

「都心風景の未来を先導」をデザインコンセプトに、まちなみと調和したトータルデザインを実施。  
SRTが名古屋都心部の新たな都市魅力となる景観を創出します。



名古屋都心部のメインストリート広小路通を走行するSRT

#### ウォーカブルな道路空間を形成

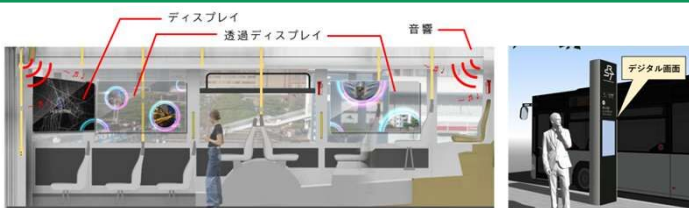
これまで、バス停付近で憩い空間と飲食等を提供した実験的な取組を実施。沿道の賑わい創出とSRTが一体となって、広小路通を中心としたグランドレベルの活性化を図ります。



沿道との賑わい創出に関するイベント (令和6年11月)

#### デジタルコンテンツの提供でまちへの回遊を誘引

トヨタ紡織株が開発中の技術 (MOOX-RIDE) を先行的にSRTに実装し、新たな移動体験に挑戦。また、乗降・待合空間ではデジタルサイネージで来街者の回遊促進を促すコンテンツを発信していきます。



新たな移動体験「MOOX-RIDE」のイメージ

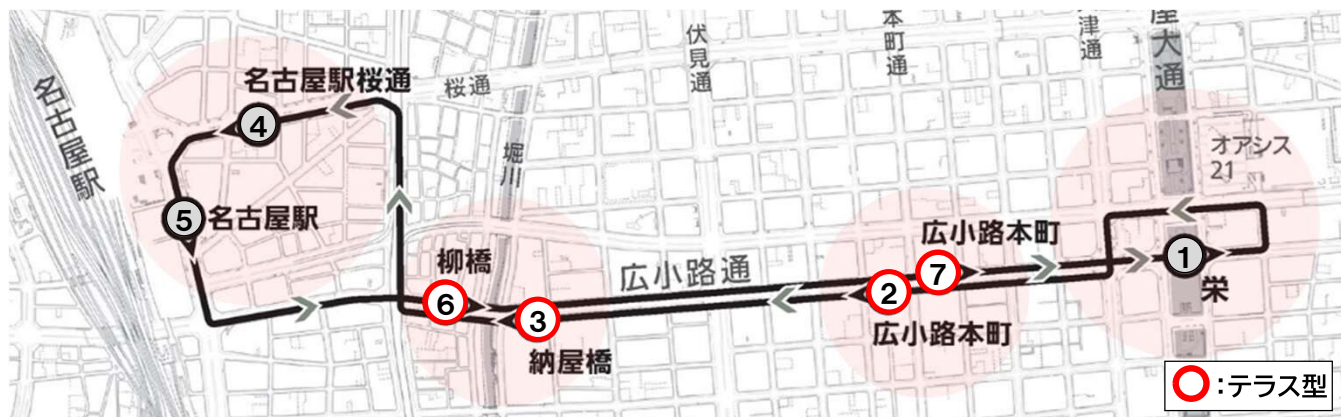
SRTデジタルサイネージ (イメージ)



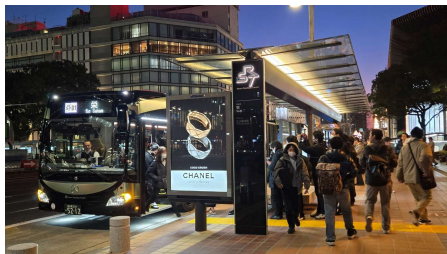
導入の  
進め方

SRTの導入効果を最大限に発揮することを目指し、課題解決に必要な検証を行いながら段階的に導入を推進

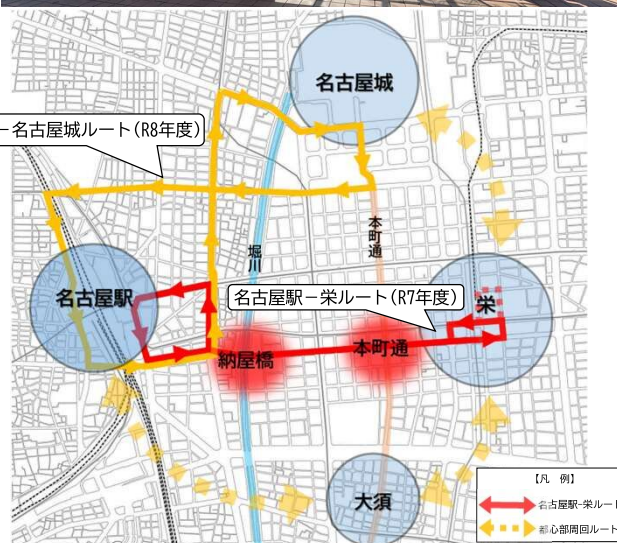
- ・都心部の中でも大きな拠点である、名古屋駅と栄を結ぶルートから導入
- ・周辺で大型の開発が進み、沿道に店舗などが集積している広小路通において運行
- ・外観のシンボル性や車内の快適性を備えた連節バスを運行
- ・停車車両等の影響を受けにくく、賑わいの拡大につながるテラス型の乗降・待合空間を整備
- ・デジタルサイネージ・ウェブサイト・MaaSアプリでリアルタイムの走行位置の表示を始め、各種情報発信を行うSmart機能の整備



- ・令和8年2月13日運行開始
- ・当初運行は連節バス1両を導入、金土日月+祝日の週4日程度の運行
- ・現金、交通系ICに加え、タッチ決済、QRによるデジタルチケットを導入



- ・アジア・アジアパラ競技大会は、名古屋の魅力国内外に発信する絶好の機会であることから、「周回ルート」の一部として名古屋駅-名古屋城で運行開始
- ・先行したルートの効果や課題を検証し、最適な都心部周回ルートの形を目指す



## 【今後の動き】

令和8年度の「名古屋駅-名古屋城ルート」の新設に向けて運行準備を進めるとともに、SRTの認知を高めるためのPR等を行う。

担当 名古屋市 住宅都市局 都市計画部 交通事業推進課

①公式ウェブサイト <https://www.srt.city.nagoya.jp/>

②市webサイト <https://www.city.nagoya.jp/shisei/keikaku/1009818/1010119/1010123.html>



SRT運行をきっかけに既存の公開空地等の活用や低未利用地の利用転換を図りながら、道路と民地の境目を超えて、人が集まり、活動が生まれる空間（ナイスプレイス）を広小路に展開します。

### 現状・課題

- ・昨今の工事費の高騰の影響等を受け、都心部でも建物の解体・建替えが進んでいない状況にあり、駐車場や空地などの低未利用地が散見される状態になっている。
- ・広小路通は名古屋都心部の主要な拠点を結ぶ東西のシンボルストリートであり、R8.2月からSRTが運行開始し、R8.9月に新たな景観形成基準の運用が予定されるなど、大きな変化を迎えている。
- ・SRT運行が沿線に与えるインパクトを最大限に活かし、運行ルートである広小路通の活性化につなげていく必要がある。

### 【取組み】

この契機を逃さず、公民の境目なく豊かな空間を創出し、都心部が賑わい魅力的になっていくために「空間をつくる」・「空間をつかう」・「まちを育てる」の3つの取組みを行い、都心部のエリア価値向上につなげていくことを目指す。

#### 空間をつくる (広場空間の創出や高質化)

低未利用地や壁面後退区域・公開空地等の活用を促すため、広場空間の創出や高質化を図る環境整備に対して助成する。

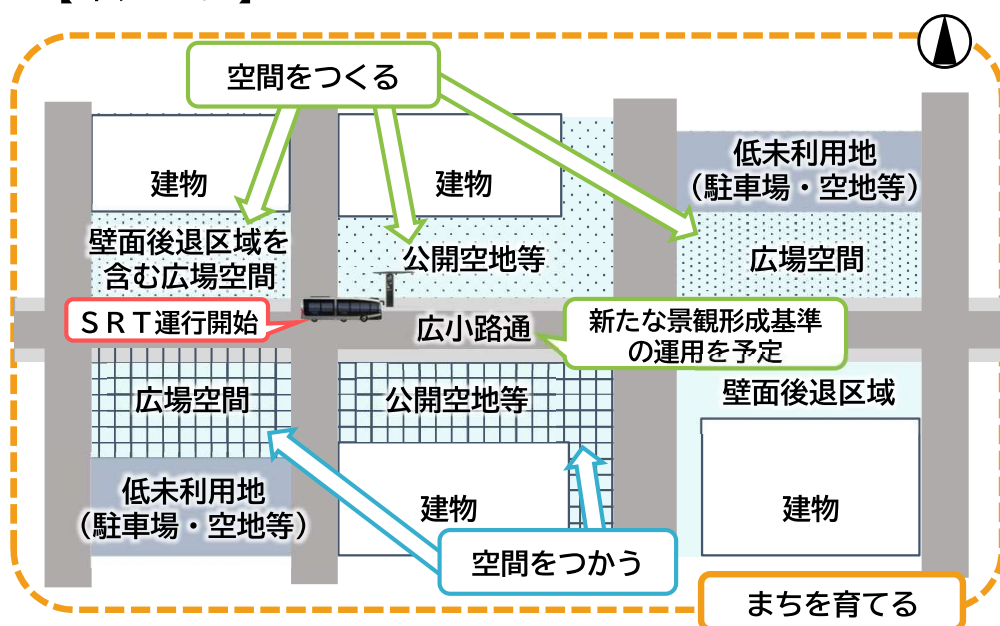
#### 空間をつかう (空間活用の見える化)

空地等の所有者に対し空間活用の可能性を示すため、市主導のイベント実施や公民連携による道路空間を活用した社会実験を実施する。

#### まちを育てる (公民協働・効果検証)

民間と連携してまちづくりを持続的に進めるため、公民連携のワーキングや空間活用の効果検証等を実施する。

### 【イメージ】



#### 空間をつくる

- 空間を高質化する支援
- 空間を創出する支援

居心地がよく滞在したくなる空間づくりに対し助成



憩いや賑わいが創出された空間のイメージ

#### 空間をつかう

- 市主導のイベント実施
- 公民連携による道路を活用した社会実験

イベント等の活用を見せることで、空地所有者に対しさらなる活用を促す



公開空地等の活用事例

## 空間をつくる(広場空間の創出や高質化)

民地のパブリック空間の活用を促すため、居心地がよい空間の創出や高質化に対し、助成を行います。

## 都市景観形成地区での取り組み

壁面後退区域等での居心地の良い高質な空間づくりを促進します。



居心地の良い高質な空間づくりに関する積極的な取り組みを認定します。



Nagoya machi naka 景観認定

Nagoya machi naka オープンスペース  
制度を活用した取り組み

公開空地等での居心地の良い高質な空間づくりを促進します。

Nagoya machi naka オープンスペース制度による「オープンスペース」  
通称「Nago machi Space」とは、

多様なつかい方を想定した高質な空間づくりにより  
憩いや賑わいの創出を目指すオープンスペース



憩いや賑わいが創出された空間のイメージ

都心部ナイスプレイス  
創出助成

高質な空間づくりや、新たな広場空間の創出に対して助成し、まちなかに居心地の良い空間を増やします。

例：ベンチ・テーブル・植栽等の設置  
段差の解消など



## 空間をつかう(空間活用の見える化)

都心部のパブリック空間を活用した市主導のイベントや社会実験を実施します。空間活用の見える化をすることにより、土地所有者等の自発的な活用を誘導します。

## 低未利用土地の活用

道路(歩道)と民地(名鉄レジャック跡地)を一体と捉えた居心地が良く歩きたくなる空間を創出する社会実験を実施します。

空間活用の見える化と、まちへの効果検証をします。



名鉄レジャック跡地に整備された都市型広場「Meieki Parklet」



昨年度の活用イベント「POP BY OUR PARK」

## 公開空地等の活用

市と空地所有者との協働により活用イベントを企画し実践します。



昨年度の活用イベント「THE PLACE of walkable city nagoya」

## 沿道の小さなスペースの活用



## まちを育てる(公民協働・効果検証)

民間と連携してまちづくりを持続的に進めるため、公民連携のワーキングや空間活用の効果検証等を実施します。

## 【今後の動き】

「空間をつくる」・「空間をつかう」・「まちを育てる」の3つの取り組みを進め、ナイスプレイスを増やしていきます。

## まちに開かれた居心地の良い都市空間の実現に向けて 都心部の景観づくりに取り組みます！

都心部の都市景観形成地区において「つくる」だけでなく「つかう」を意識した  
新たな都市デザインを推進し、より良好な景観形成に取り組むとともに、  
SRTと沿道とが一体で生み出す「見る・見られる」の魅力を創出します。



目指すまちのイメージ

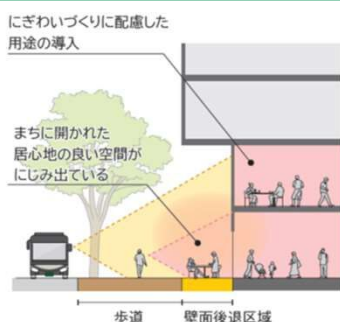
### 広小路・大津通都市景観形成地区における基準等の見直し（令和8年9月運用開始）

SRT運行を契機に、都心風景の魅力を高めるため、壁面後退区域の活用や低層部のにぎわいづくり、  
緑化・夜間景観への配慮など沿道デザインの形成を誘導します。

#### 景観形成基準の見直し



壁面後退区域の活用



低層部のにぎわいづくり



緑化・夜間景観への配慮

#### 推奨項目の設定

- ・低層部のオープン化や可視化、SRTとの調和のほか、質の高い景観形成を図るための創意工夫などより積極的な景観の取り組みを促進

#### 認定制度の創設

- ・推奨項目に取り組んだ建築物等を認定する制度を創設し、景観に関する取り組みを「見える化」



Nagoyaまちなか景観認定

【今後の動き】 新たな景観形成基準の運用を図るとともに、推奨項目の活用及び認定取得に向けた働きかけを行います。



都市開発によって整備された建築物の公開空地等を活用することにより、  
憩いや賑わいが生み出される居心地の良い空間づくりを推進します！

## Nagoyaまちなかオープンスペース制度（令和5年度運用開始）

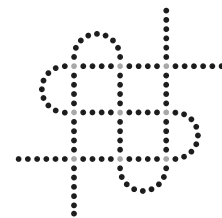
Nagoyaまちなかオープンスペース制度による「オープンスペース」  
通称“Nagoまちスペース”とは、

多様なつかい方を想定した高質な空間づくりにより

新たな公開空地

憩いや賑わいの創出を目指すオープンスペース

Nago machi Space



“Nagoまちスペース”のイメージ

### つくり方

- ・多様なつかい方を想定した整備
- ・機能性、快適性、都市魅力、みどり、賑わい等の観点から、高質な空間ほど、緩和される容積率が増加する仕組みにより、高質な空間づくりを誘導



### つかい方

- ・オープンカフェやマルシェの開催、移動販売車の設置など憩いや賑わいを創出し、まちの魅力・活力の向上に資する活用が可能
- ・活用による収益の一部を維持管理や環境整備へ還元し、持続的な高質化を実現

低層部店舗とオープンカフェ  
による憩い・賑わいの創出



移動販売車の設置が可能な設備  
・舗装等による賑わいの創出

緑陰やパラソルによる  
快適性の向上

芝生化による  
憩いの創出

移動できる椅子・テーブル等の設置  
による多様なつかい方の実現

憩いや賑わいが創出された空間のイメージ



### 市内各地でのエリアマネジメントをはじめとする 地域まちづくりを支援します！

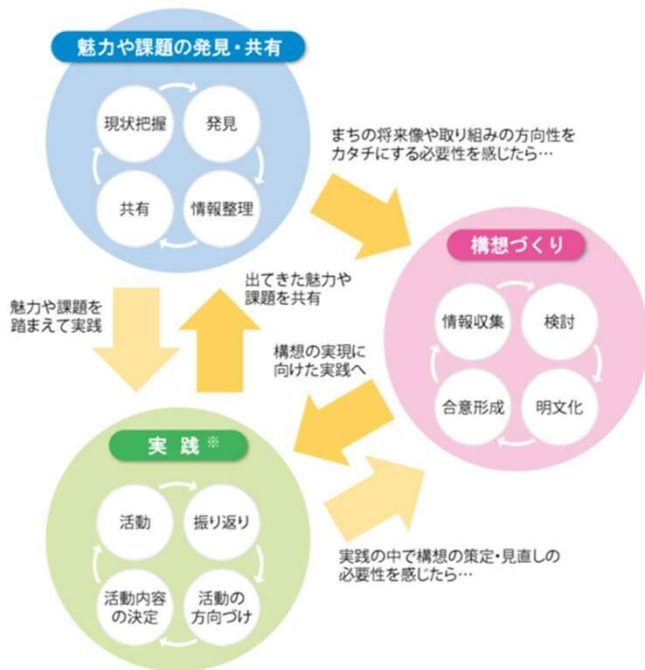


地域まちづくり  
NAGOYA

地域まちづくり（エリアマネジメント）とは・・・

**地域がより良くなるために、地域の力（考え）で地域を育てること**

まちの多様な担い手が、まちの魅力づくり、公共的な空間の利活用、住環境の維持、まちづくり構想やルールづくりなど、まちの環境や空間をつくる・つかう・まもることを、まちの将来像を共有しながらその実現に取り組むもの



#### 【地域まちづくりの活動イメージ】

「魅力や課題の発見・共有」「構想づくり」「実践」といった活動を、繰り返し継続していくことで、より良いまちの環境や空間を築き上げていきます。

＜地域を運営する＝エリアマネジメント＞  
の視点を持つことが大切です。

#### 【地域まちづくりの推進】

「まちの環境や空間をつくる・つかう・まもる」には、様々なかたちが存在します。地域の特徴や目的に応じて、様々な支援の仕組みを用いながら、地域まちづくりが展開されています。

#### 地域まちづくりの一例

- エリア内の美化活動
- 公共空間等を利活用したマルシェイベントの開催
- まちへ還元するための公共空間等を活用した収益事業
- リノベーションによる空き家の活用
- 市街地再開発事業と連動したエリマネ拠点整備

#### 【支援の仕組み】

- アドバイザー派遣
- 活動助成
- 交流会や勉強会の開催
- 実践型のまちづくり人材育成講座の開催
- 都市再生推進法人の指定

など



# 地域が主体となるまちづくりの推進(2/4)

## 9

人々がまちの魅力と心地よさを  
感じられるまちづくり

Part II

### 令和8年4月より「ほこみち制度」を活用 「名古屋駅地区街づくり協議会」

- 令和8年4月に、本市初の歩行者利便増進道路（ほこみち）制度を活用した道路占用許可を取得し、道路上の歩行者の利便性向上に資する施設を継続して設置。
- ほこみち制度により設置した施設の収益を活用し、公共還元事業を実施

#### ほこみち制度により設置



広告付歩行者案内板  
(名古屋駅周辺に8基設置)

#### 公共還元事業



清掃活動



おもてなし花だん

#### 街の美化活動



歩道



公開空地

にぎわい創出（実証実験）

### 令和7年度に都市再生推進法人に指定 「一般社団法人名駅南エリアマネジメント」

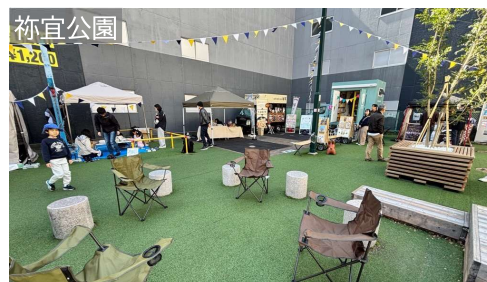
- 名駅南地区でまちづくりを進める「名駅南地区まちづくり協議会」の実行組織として設立した「一般社団法人名駅南エリアマネジメント」を、令和7年10月に都市再生推進法人に指定
- 都市再生推進法人として、公共空間を活用した、これまで以上に多様なまちづくりを推進

#### 指定書授与式の様子



今後、本市へ都市再生整備計画を提案し、公共空間（道路・公園）への休憩施設やシェアサイクルポート等の設置をめざす

#### これまでの主な活動



公園を活用したイベント・マルシェ



名駅南通

低未利用土地を活用した喫煙所の設置

# 地域が主体となるまちづくりの推進(3/4)

# 9

Part II 人々がまちの魅力と心地よさを  
感じられるまちづくり

## まちで生まれた収益をまちに還元 「栄ミナミまちづくり株式会社」

- 栄ミナミでは、地元5商店街からなる栄ミナミまちづくり株式会社（平成28年11月設立）が、平成30年2月に本市初となる都市再生推進法人に指定
- 回遊性向上とにぎわい創出のため、道路等の公共空間を活用した事業を実施し、そこで得られた収益を駐輪対策、清掃や違法看板の撤去、イベントの開催等の地域での公共的な取り組みに還元

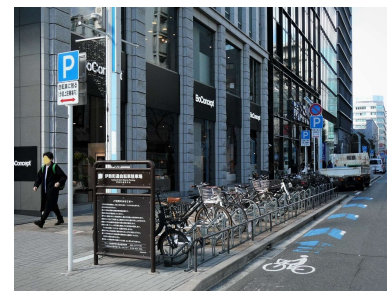
### 道路等の公共空間を活用した事業



シェアサイクル事業



デジタルサイネージ事業



有料駐輪場事業

## まちの活力を取り戻すための様々な取り組みを展開 「錦二丁目エリアマネジメント株式会社」

- 空きビルを再生した「あびすビル」や、「あいちトリエンナーレ」の会場になるなど、錦二丁目まちづくり協議会（平成16年度設立）を中心とした、まちの再生に向けた賑わいづくりを実施

- （平成29年度）錦二丁目エリアマネジメント株式会社を設立…令和3年4月 都市再生推進法人に指定

### リノベーション



あびすビル

### イベント



あびす祭り



あいちトリエンナーレ

### 錦二丁目エリア



### 公共空間利活用



Photo by Haruka Inaba

みちにわマルシェ（2025年）

### SDGsまちづくり



錦二丁目脱炭素リーディングプロジェクト（2023年）

エリマネ活動拠点を整備する市街地再開発事業が令和4年3月に竣工



### 低未利用土地を活用したスモールスタート 「マチゾラシンサカエマチ」

- 新栄町駅周辺エリアにて、エリア内の企業が旗振り役となりながら、地域住民や近隣店舗といった賛同者を巻き込み地域に暮らす人、働く人、訪れる人の滞在・交流の場を実験的に創出し、回遊を生む取組みに挑戦
- 駐車場などの低未利用土地を活用して、休日のマルシェイベントや、近隣のワーカーを対象にした平日夜間の横丁イベント（飲食やパブリックビューイング等）を開催
- また、本市が取り組む実践型まちづくり人材育成講座「ポックアップスクール」を活用しながら、まちづくりマインドのあるエリア内企業や団体とのゆるやかな連携を図り、滞在や交流の機会・場のさらなる展開を目指す



#### 低未利用土地の活用



地域に暮らす人を対象としたイベント  
(マチゾラ マルシェ)



働く人を対象としたイベント  
(マチゾラ 横丁)



参加者主体の社会実験

### できること、やりたいことで笠寺のまちを応援「かんでらmonzen亭」

- 笠寺をたのしく暮らしやすい街にすることを目指し、かんでらmonzen亭を設立(平成19年5月26日)
- 地元商店街や町内会、寺院、市民団体、企業などをつなぎ、様々な活動を実施
- 公共空間を活用したイベントの定期開催や、既存建物の空き空間のリノベーションにより、いろいろな人が集まり、様々なコミュニケーションを生む場や賑わいの創出にも取り組む

#### 公共空間の活用



公共空間で行う住民交流イベント  
(笠寺ピクニック)

#### リノベーション



人や活動が集まる拠点づくり  
(かさでのまちビル)



滞在や交流を生む場づくり  
(マチ・スタンドmotokasa)

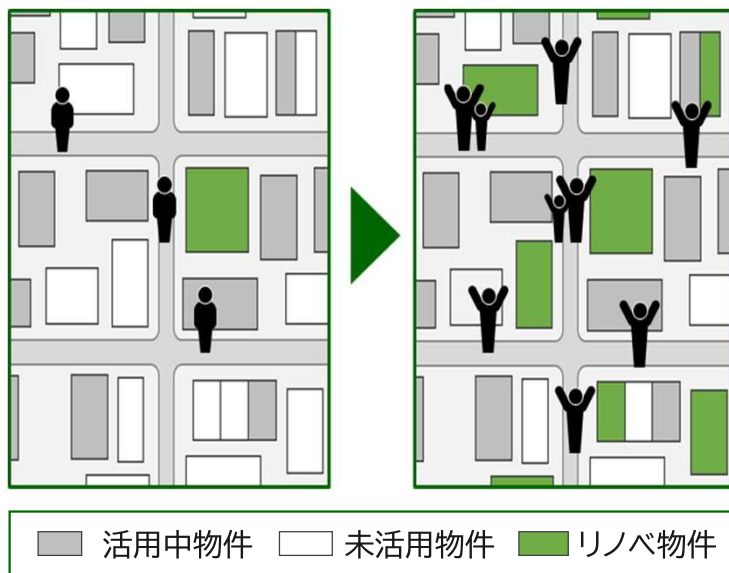
地域で建物リノベーションを連鎖させて、エリア価値の向上を目指します！

有効活用しきれていない既存建物の低層部等に多様な人材が集まり、  
新たなアイデアやイノベーションが生まれ、  
地域に好循環が広がるきっかけとなるリノベーションを促します。

## 事業イメージ

### リノベーションの連鎖イメージ

リノベーションを一定エリア内の物件へ波及させ連鎖に繋げる



### 建物リノベーションの例



西区(令和7年度実績)



西区(令和4年度実績)



南区(令和6年度実績)

## 施策イメージ

有効活用しきれていない既存建物の低層部等



名古屋まちづくり公社、まちづくり団体、市が連携・協力し、地域の既存建物をパッケージ支援によりリノベーション

### <パッケージ支援内容>

- ≫ 活用方針の話合い
- ≫ 募集・マッチング
- ≫ 物件借受等
- ≫ リノベーション工事の実施
- ≫ 開業・経営支援
- ≫ 各種助成制度等の活用

地域の賑わいや交流の場の創出



エリア内で事業が連鎖 → エリア全体の活性化・価値向上

### 【今後の動き】

より効果的・持続的に地域主体のまちづくりに寄与する事業を推進するため、名古屋まちづくり公社が、市と地域のまちづくり団体と連携・協力して事業を展開していきます。



# 四間道・那古野地区の 景観まちづくりの推進

# 11

人々がまちの魅力と  
心地よさを  
感じられるまちづくり

Part II

## 歴史的な風格漂う四間道周辺の特徴を活かした 景観まちづくりを推進します！

地区の特徴を活かした歴史的町並みの保全・形成を図るとともに、  
地区の住民が安心・安全に住み続けられる良好な住環境の形成を図り、  
にぎわいと良好な住環境が共存する魅力的なまちをめざします。

### 地区の特色

#### 地区の代表的な景観



- 名古屋城下西部に位置し、堀川の舟運を利用して栄えた伊藤家住宅など商家の土蔵群が四間道沿いの景観を形成
- 細い路地や戦前の長屋が残っており、屋根神・子守地蔵尊などからも、都心には珍しい下町情緒が感じられる
- 土蔵や長屋などの古い建物を活用した飲食店や個性なお店が混在する円頓寺・円頓寺本町商店街が東西に伸び、名古屋駅と名古屋城を結ぶ歩いて楽しいエリア

### 目指すまちのイメージ

電線類地中化により景観・  
防災性が向上（四間道）

歴史的まちなみに  
調和した景観の形成



石垣を保全・活用  
した土地利用

### 歴史的町並みの保全・形成を誘導する取組

一定のルールに沿って行われる建築物等の外観修景に  
要する経費の一部を助成します。

### 【今後の動き】

今後も地元主体の景観まちづくり活動の支援を図るとともに、地域の特性を活かした  
良好な景観形成と魅力向上を図る景観まちづくりを推進していきます。



- 四間道都市景観形成地区（H30指定）
- 那古野一丁目地区景観協定区域（R3認可）
- 四間道町並み保存地区（S60指定）

※地図中には景観協定が締結されていない土地も含まれています

## すぐれた都市景観の創造を目指します！

市民の皆さまに名古屋のまちの景観について  
誇りと愛着を持っていただくことを目的に  
「名古屋まちなみデザインセレクション」を実施しています。

## 第7回「まちなみデザイン賞」受賞物件



良好なまちなみの形成に寄与していると認められる建築物等を「まちなみデザイン賞」として、有識者の意見を踏まえ市長が選定し表彰しています。

第7回は、建築物・工作物部門、サイン・屋外広告物・屋外看板部門、まちづくり活動部門に、新たにリノベーション部門、ウォークブル部門を加えた5部門について、86件の応募の中から11件を選定しました。また、11月には名古屋能楽堂で、表彰式・シンポジウムを実施しました。

## &lt;建築物・工作物部門&gt;

たけなか外科内科  
こどもクリニック徳川町にある  
東海メディカルプロダクツ  
ゲストハウス名古屋市国際展示場  
第1展示館及び  
コンベンションセンター

ant.



第2名古屋三交ビル

## &lt;リノベーション部門&gt;

GOOD CYCLE BUILDING 001  
浅沼組名古屋支店改修P J

笠覆寺（笠寺観音）



KUBO-BLDG

## &lt;サイン・屋外広告物・屋外看板部門&gt;



あつたnagAya



コウノミBASE

## &lt;まちづくり活動部門&gt;

2020 NAGOYA AKIYA  
LOOK BOOK

## 「まちなみデザイン20選」一覧マップ

- スマートフォンアプリ「なごや歴史探検」内に、名古屋まちなみデザインセレクション「まちなみデザイン20選」特設ページを開設しています。
- 市民の投稿・投票で選定した「まちなみデザイン20選」全120カ所の風景やまちなみを一覧マップで紹介しています。
- 一覧マップを活用した「まち歩き」を楽しんでいただけるよう「都心散策コース」「歴史体感コース」「自然満喫コース」の3つのコースを設定しています（各コース5スポット）。

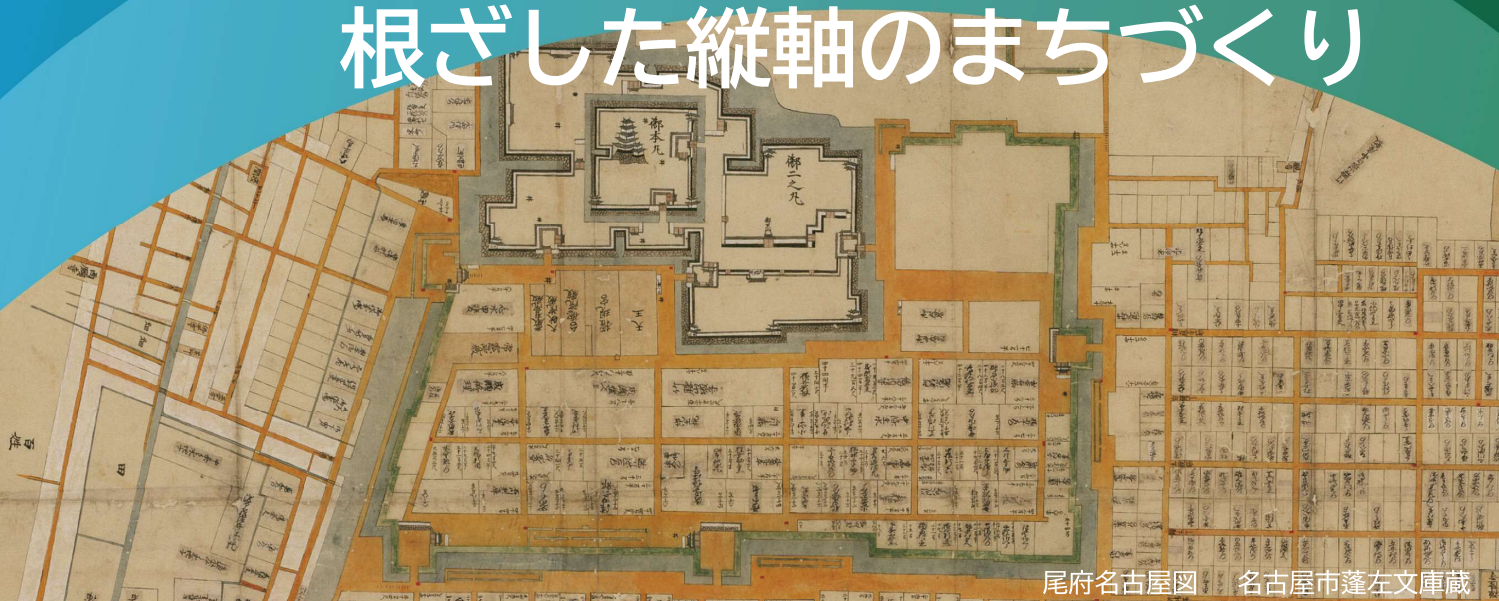


## 【今後の動き】

さらに都市景観の向上を図るとともに、市民の皆さまに景観に対する関心を持っていただくため、引き続き啓発事業を行ってまいります。



# 歴史・文化など地域資源に根ざした縦軸のまちづくり



リニア開業後の交流人口の拡大を受け止める、歴史・文化を軸とした南北のまちづくりの取組を紹介します。

13

## 名古屋城三の丸地区のまちづくり

～歴史を魅せ 未来を見せる 名古屋城三の丸  
－ 進化と変化で官庁街を“ひらく”－



14

## 金山駅周辺のまちづくり

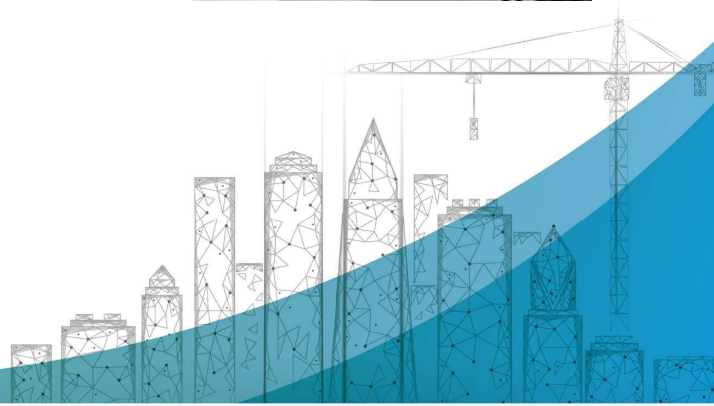
～都市機能の集積や多様な文化芸術に触れられるウォーカブルなまちの形成を目指し、地域全体の価値向上やブランディングを図ります！



15

## 熱田神宮周辺のまちづくり

～日本の、世界の目的地となる「あつた」を目指します！



# 歴史・文化など地域資源に根ざした縦軸のまちづくり

## 名古屋城から熱田神宮までの南北の歴史軸を活かしたまちづくり



### 名古屋城三の丸地区

- ◆ 1610年(慶長15年)、徳川家康が西国大名への守りを固めるため、水害危険度の高い清州城から熱田台地の北西端に城を移した(清州越し)
- ◆ 現在は、震が関に次ぐ我が国最大級の官庁街が形成されている

### 金山地区

- ◆ 名古屋城と熱田神宮とを結ぶ歴史軸上に位置しており、名古屋のまちの発展の一翼を担ってきた
- ◆ 現在では、JR、名鉄、地下鉄など公共交通が結節する総合駅であり、一日の乗降客数は40万人を超え、中部圏で名古屋駅に次いで2番目の規模の交通ターミナル

### 熱田神宮

- ◆ 三種の神器の一つ、草薙剣が祀られた熱田神宮を囲む熱田社と湊まちであり、中世以前は名古屋の文化・経済・政治の中心
- ◆ 例年、約700万人もの人が訪れる熱田神宮を中核とした歴史エリアであり、神宮の南には、かつて「七里の渡し」や「宮の渡し」と呼ばれた東海道の渡船場の跡も残る

## 歴史を魅せ 未来を見せる 名古屋城三の丸 — 進化と変化で官庁街を“ひらく” —

リニア時代のあいち・なごやの新たな顔として成長・発展させていくため、まちづくりを進める第一歩として策定したまちづくり構想をもとに公民共創のまちづくりを推進します。



『進化』…今あるものを伸ばす

『変化』…今ないものを付加する

これまでの“官庁街”という役割から、進化と変化でまちをひらきダイナミックに転換します。公共空間を、関わりを、チャンスを、規制を、情報を、潜在能力を“ひらく”。ポテンシャルを秘めた三の丸をひらくことによる未来の可能性は無限大です。



めざすまちの実現に向けて、30年後の未来を多様な主体で創っていきます

### 【今後の動き】

・まちづくり構想の実現に向け、既存ストックを活用した短期アクションを推進します。



都市機能の集積や多様な文化芸術に触れられるウォーカブルなまちの  
形成を目指し、地域全体の価値向上やブランディングを図ります！

## 金山駅周辺まちづくり計画（令和7年2月策定）

### まちづくりのコンセプト

人・文化・芸術とともに育つまち～にぎわいと感性あふれる交流創造の場づくり～

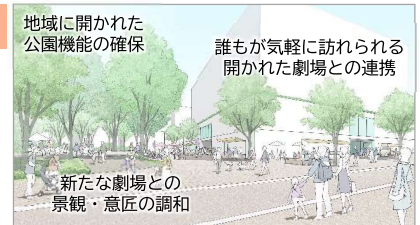
#### ① アスナル金山エリア

- 金山らしい都市機能を集積させた、多様な人が集い楽しむ駅前のにぎわい交流拠点としての駅前複合施設を整備する。
- アスナル金山街区と向田町線北側街区において、金山総合駅と新たな劇場をつなぐ空間を形成する。
- 先駆的・多目的な利用ができる新たな劇場の第3ホールを整備する。



#### ② 古沢公園・市民会館エリア

- 人と文化が行き交う文化芸術交流拠点を目指すため、まちに開かれた新たな劇場を整備する。
- 市民会館のホール機能を継承する第1・第2ホールを整備する。



#### ③ 駅南口エリア

地域のにぎわい創出の取り組みが継続的に行われるよう、エリアマネジメントにより、地域と協働しながら適切な維持管理を目指す。



#### ④ 金山総合駅連絡通路橋

乗換利便機能に加え駅南北地区のにぎわいをつなぐ施設として利活用を図り、エリアマネジメントの展開を図る。



#### ウォーカブル界隈

居心地が良く歩きたくなるまちなかを形成するため、公共空間に加え、沿道建物を含む地域全体のランドレベルのにぎわい創出により、快適に滞在できる界隈を目指す。



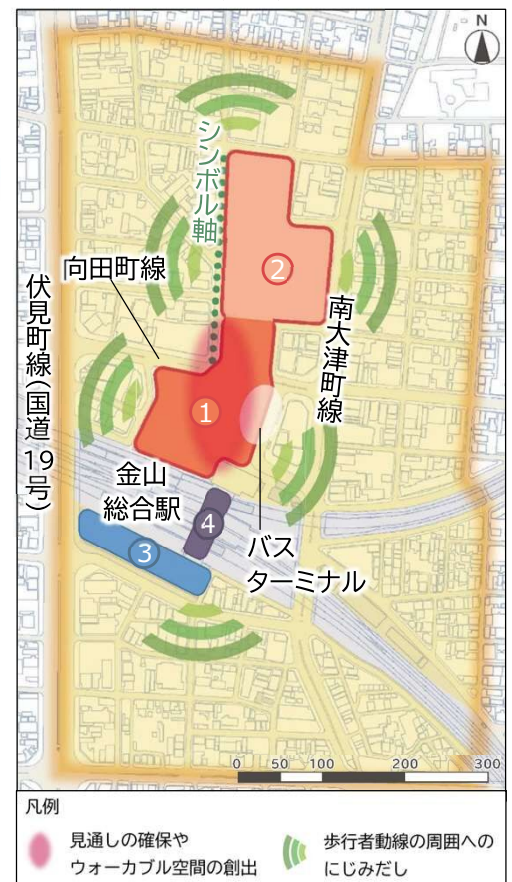
#### 道路空間の再編や利活用

道路やオープンスペース等の都市基盤をウォーカブルなまちに資する空間へ再編し、アスナル金山の持つ界隈イメージを継承し、地域全体への拡大を図る。



※図はイメージであり、引き続き関係者と協議・調整を進めていきます。

#### まちのゾーニングイメージ



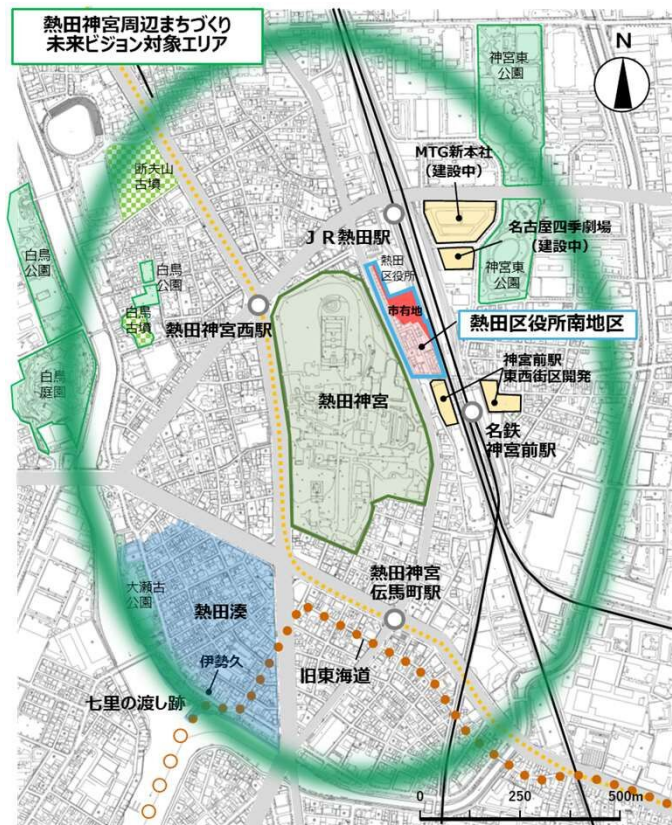
#### 【今後の動き】

- アスナル金山エリア再整備の事業化に向けた検討
- 金山総合駅連絡通路橋の内部空間リニューアル工事の実施 等



日本の、世界の目的地となる「あつた」を目指します！

熱田神宮周辺で門前町・宿場町としての機能を再生し「まちづくり」と「観光」を総合的に推進



## 熱田神宮周辺

- ・歴史・文化の地域資源を活かした来訪者のためのまちづくり
- ・官民連携による熱田神宮周辺エリアプラットフォームの設立及び熱田神宮周辺まちづくり未来ビジョンの策定
- ・熱田神宮周辺まちづくり未来ビジョンに基づくエリアプラットフォームの取組みを支援



## 熱田区役所南地区

- ・にぎわい・交流の拠点形成に資する都市機能の導入や老朽化した市街地の整備改善に資する市街地再開発事業の事業化推進
- ・周辺民間開発との連携



## 【今後の動き】

- ・エリアプラットフォームによる情報発信への支援
- ・熱田区役所南地区における市街地再開発事業の事業化推進





NAGOYAの広大な港・水辺を活かした、にぎわいのある都市空間を目指すまちづくりの取組をご紹介します。

16

### 中川運河の再生

～運河再生の加速化に向け、拠点の形成をリーディングプロジェクトとし、民間投資を呼び込みます！



17

### 水上交通の活性化と周辺の拠点開発

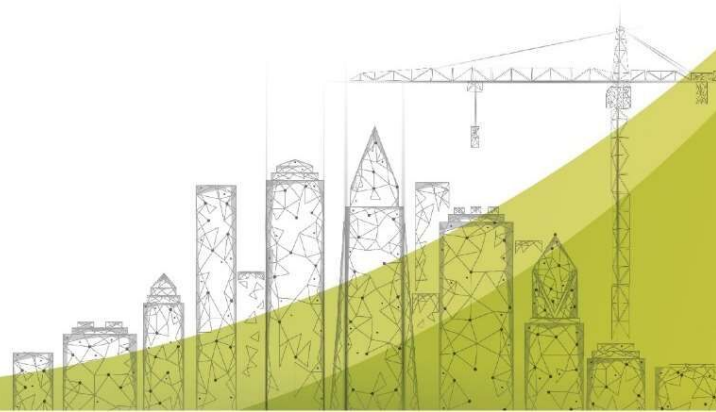
～歴史資産や拠点をめぐる水上交通の充実やネットワーク化をめざし、周辺の拠点開発とあわせて港・水辺の魅力向上を図ります！



18

### 金城ふ頭の開発

～完成自動車取扱拠点と共存できる、アミューズメント機能とMICE機能が調和した一大交流拠点の形成を目指します！



運河再生の加速化に向け、再生の核となる拠点の形成を  
リーディングプロジェクトとし、民間投資を呼び込みます！

令和8年6月に開業予定の「NAKAGAWA CANAL DOORS」をはじめ、  
沿岸用地への憩い・にぎわい施設の誘導により、魅力ある水辺空間の創出を目指します。

## 再生の核となる3つの拠点

### 堀止周辺

水辺を活かした昼夜問わず幅広い人々が訪れる拠点

#### NAKAGAWA CANAL DOORS



完成予想図

市有地を活用し、新たににぎわい施設（ホテルやベーカリーカフェ、  
レストラン、スポーツ施設等）を整備。令和8年6月に開業



緑地・水面社会実験



SUP大行進

ドローンショー

堀止緑地・水面の高質化に  
向けた取組

### 松重閘門周辺

歴史資産を活用した  
運河らしい景観を持つ拠点



松重閘門エリア



社会実験：旧ポンプ所活用

### 北幹線大規模用地

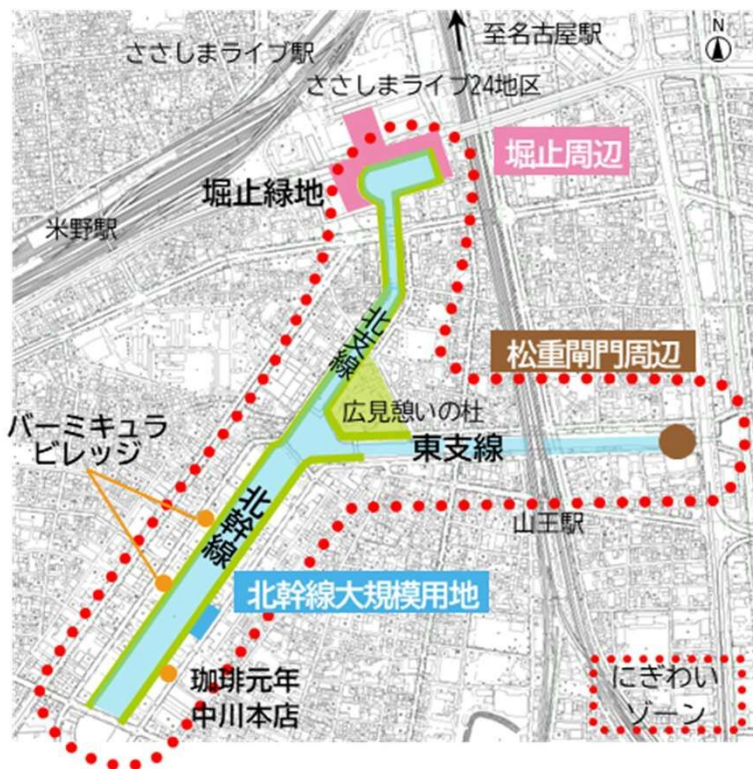
地域住民、沿線企業、来訪者など  
多様な主体が交流する拠点



にぎわい拠点：PALETTE



社会実験：ジジジ祭り



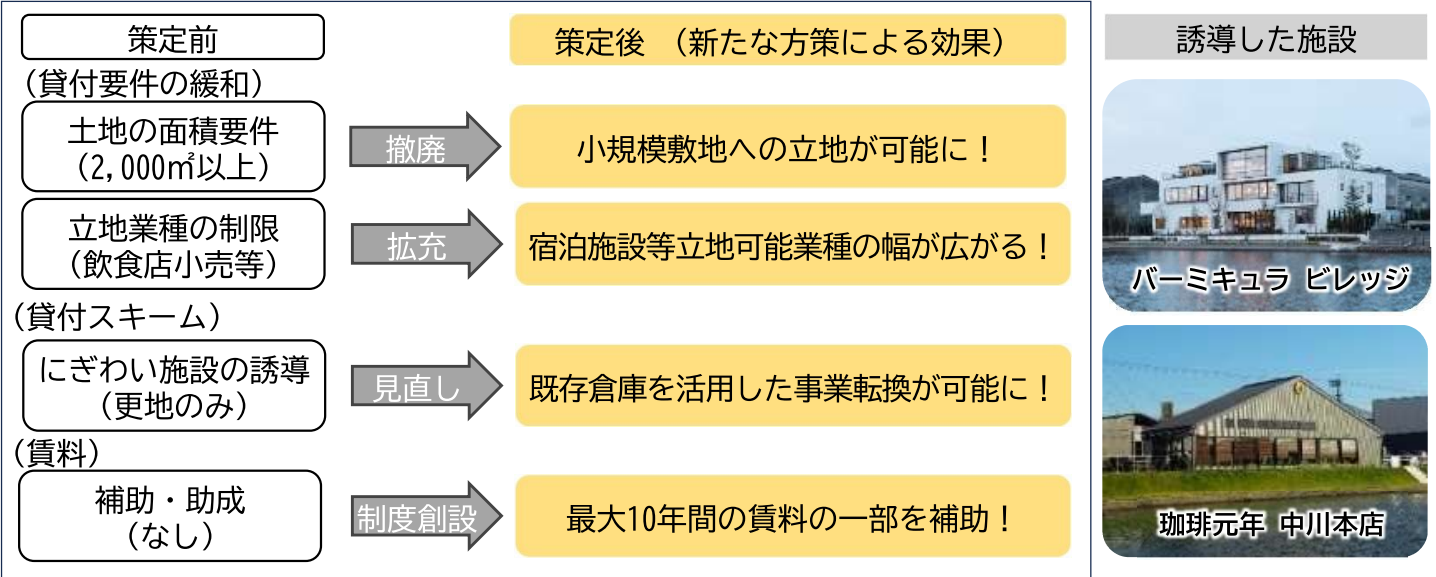
### 【今後の動き】

中川運河再生計画に基づき、  
「うるおいや憩い・にぎわいをもたらす運河」への再生を目指します。



## 民間にぎわい施設の誘導

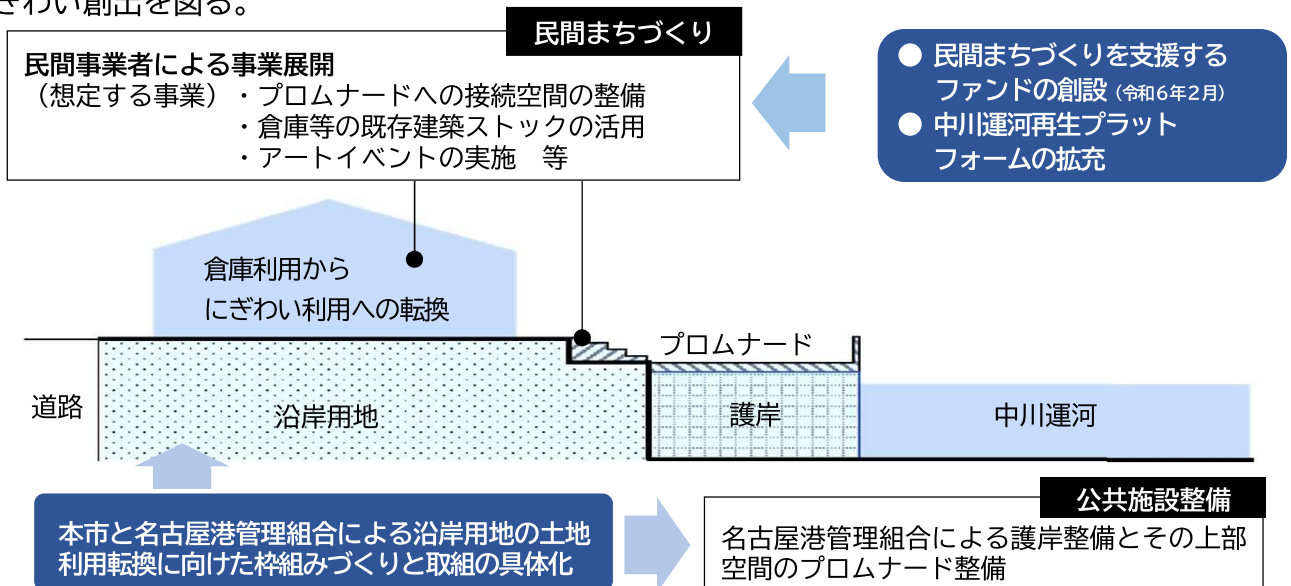
にぎわいゾーンの沿岸用地には、これまで3件のにぎわい施設が進出しています。さらに効果的なにぎわいの創出を図るため、民間事業者の進出しやすい環境整備を進めており、沿岸用地の貸付要件等の緩和など、新たな方策を策定しました。



民間事業者の進出しやすい環境整備が進み、民間にぎわい施設の誘導は次のフェーズへ!

## にぎわいゾーンにおける官民連携したまちづくりのイメージ

ウォークブルなまちづくりの実現に向け、沿岸用地に誘導したにぎわい施設からプロムナードへアプローチする空間整備や倉庫活用など、魅力的な水辺空間の形成に資する民間まちづくりへの支援を行い、効果的なにぎわい創出を図る。



### 【今後の動き】

- ・ 堀止市有地等におけるにぎわい施設の開業
- ・ 堀止エリア全体での官民連携による一体的なイベントの開催
- ・ 北幹線大規模用地における施設の本格整備等に係る事業者の選定



歴史資産や拠点をめぐる水上交通の充実やネットワーク化をめざし、  
周辺の拠点開発とあわせて港・水辺の魅力向上を図ります！

## 中川運河・堀川・名古屋港の水上交通の活性化と みなとエリアの魅力向上に向けた拠点開発

### クルーズ名古屋



ささしまライブ～ガーデンふ頭～金城ふ頭の  
の定期便

- ・名駅のビル群（ささしまライブ24地区）
- ・昭和の面影を残す倉庫群（中川運河沿線）
- ・パナマ運河のプチ体験（中川口通船門）
- ・アジア大会期間中のナイトクルーズ  
など見どころ多数

### なごや堀川クルーズ

名古屋城前（朝日橋）  
～五条橋～納屋橋の  
継続的な運航

- ・名古屋城との連携
- ・歴史等の船上ガイド
- ・SRTとの連携
- ・アジア大会期間中の  
ナイトクルーズ



などさまざまなコラボ企画を開催

### あおなみ線

金城ふ頭まで24分  
（ノンストップ列車は17分）  
ラッピング列車「レゴランド トレイン」も  
運行中



### ガーデンふ頭再開発

名古屋港管理組合において、ガーデンふ頭再開発基本計画に基づき、更なるにぎわいや新たな魅力の創出に向けて、再開発の取組を推進



### 【今後の動き】

- ・ 公民連携による持続的な水上交通の運航等に向けた課題分析・対応策の検討
- ・ ガーデンふ頭再開発をはじめとするみなとエリアの拠点開発の推進



完成自動車取扱拠点と共存できる、アミューズメント機能と  
MICE機能が調和した一大交流拠点の形成を目指します！

第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)のスポーツライミング、スカッシュ、  
3x3バスケットボールの3種目を金城ふ頭で実施



## ①LEGOLAND® Japan Resort

2歳から12歳までの子供  
とその家族を主な対象  
としたレゴ®ブロックの  
テーマパーク



## ②国際展示場 (ポートメッセなごや)

見本市、展示会をはじめ  
数多くのイベントや  
コンサートを開催



## ③リニア・鉄道館

夢と思い出のミュージ  
アム  
東海道新幹線を中心  
に在来線、超電導リニア  
等を展示



## ④Maker's Pier

「モノやコトをつくる  
喜び」をテーマにした  
複合商業施設  
体験型のショップやレ  
ストランが魅力



## ⑤名古屋金城ふ頭 アリーナ

競技場と観客席が近い  
ため、スポーツの熱気  
と興奮を間近に感じら  
れます！



## ⑥金城ふ頭駐車場

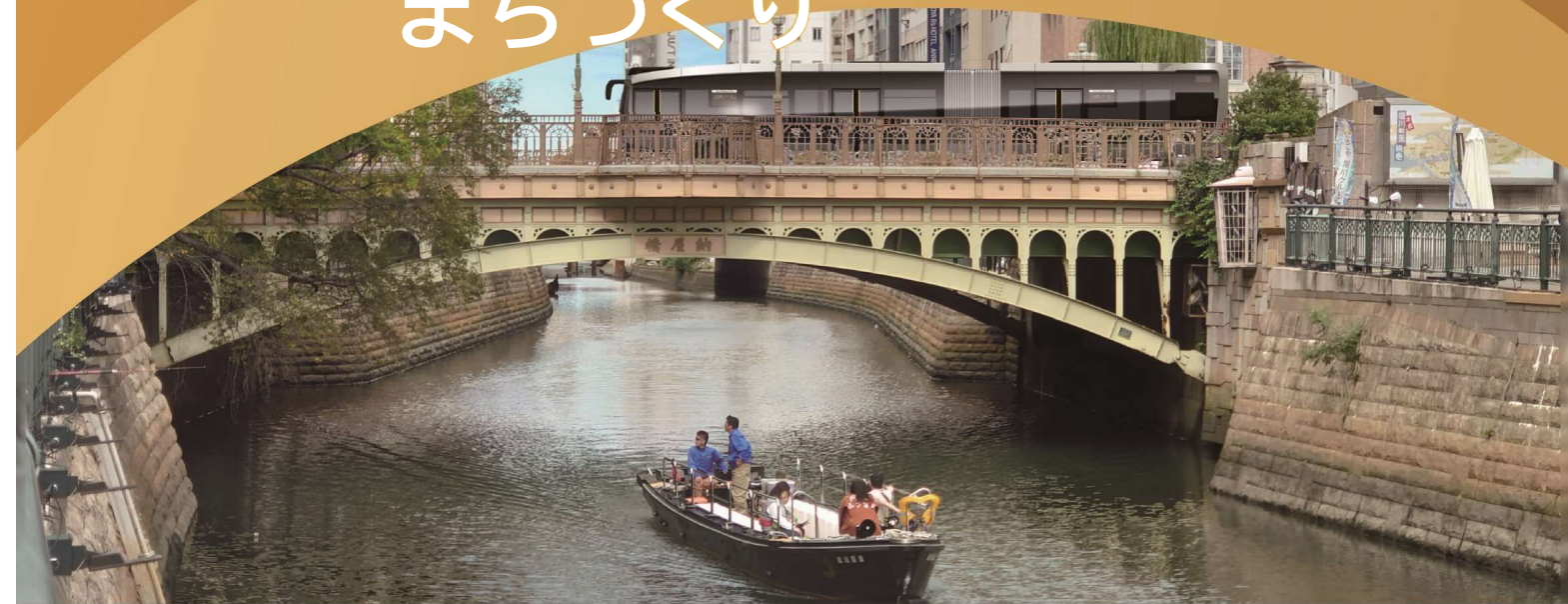
金城ふ頭への来場者の  
ための日本最大級の  
立体駐車場  
(約5,000台収容)



### 【今後の動き】

- レゴランドの拡張や開発用地の事業者公募などを行い、金城ふ頭開発を推進していきます。
- 国際展示場の第2展示館も改築を予定しています。





最先端の技術が導入され、誰もが快適に移動できるまち・NAGOYAを  
目指すまちづくりの取組をご紹介します

19

## 最先端モビリティ都市の実現に向けた 取組

～最先端モビリティ都市の実現に向けて  
「名古屋交通計画2030」を推進します！



20

## 「名古屋市地域公共交通計画」の推進

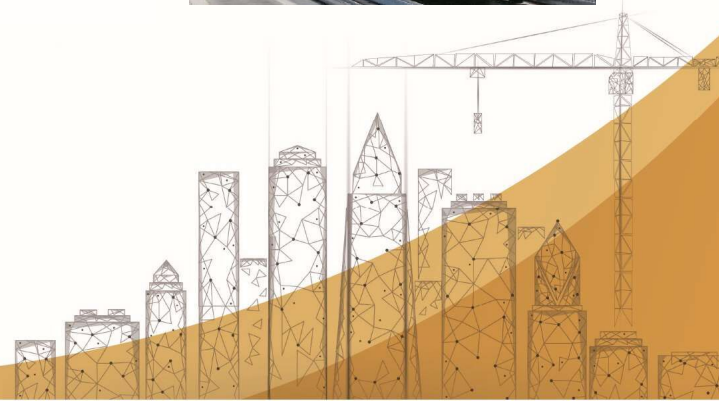
～誰もが快適に移動できる最先端モビリティ  
都市の実現に向けて、持続可能な公共交通  
ネットワークの確保に取り組みます！



21

## ガイドウェイバスの次期車両更新検討

～自動運転技術の導入により、ガイドウェ  
イバスの課題解決を図ります！



## 最先端モビリティ都市の実現に向けて「名古屋交通計画2030」を推進します！

既存ストックや先進技術の積極的な活用を図るとともに、  
人中心・公共交通優先となる道路の使い方に転換することで、  
誰もが快適に移動できる都市の形成を図ります。

### 名古屋市の総合交通計画に基づく取組

- 本市では、まちづくりと連携した新たな総合交通体系について、令和元年7月に名古屋市交通問題調査会へ諮問を行い、令和4年2月に答申「名古屋交通戦略2030」を受けました。
- これを受け、新たな計画として、令和5年3月に「名古屋交通計画2030」を策定しました。
- 最先端モビリティ都市の実現に向けて、4つの展開に基づく取組を実施しています。

#### 【展開1】 リニア中央新幹線の開業に向けた 広域交通環境の形成



リニア中央新幹線の開業に向け、名古屋駅のスーパーターミナル化を推進することで、交流人口の増加による人の移動に対応するとともに、大阪延伸までのリニア中央新幹線の終着点であるアドバンテージを活かすため、乗換案内機能や観光案内機能の強化、運行状況のリアルタイム情報の充実などを進めます。

#### 【展開2】 持続可能な 公共交通ネットワークの形成



人口構造の変化や新型コロナウイルス感染症拡大による生活様式の変化の影響等を受け、公共交通を取り巻く環境が大変厳しくなると見込まれている中で、将来にわたって地域のニーズに応じた持続可能な公共交通を確保していくため、令和6年3月に名古屋市地域公共交通計画を策定しました。

#### 【展開3】 まちづくりと連携した 多様な道路空間の形成



多様な交流や賑わいを創出し、安全で快適なまちの回遊に向けて、豊かな道路空間を自動車から人が中心となる空間へ転換し、まちづくりと連携したウォーカブルな道路空間を形成していきます。

#### 【展開4】 地域のニーズに応じた 移動環境の形成



公共交通空白地などの交通課題解決に向けた地域主体の取組みへ行政がサポートするための支援制度を構築し、それを活用した移動手段の導入を検討するとともに、地域住民の参画を通じた意識の醸成をはかります。

#### 【今後の動き】

関係者と連携し、進捗管理を行いながら各施策の実現を目指します。



誰もが快適に移動できる最先端モビリティ都市の実現に向けて、持続可能な公共交通ネットワークの確保に取り組みます！

まちづくりと交通が連携し、将来にわたって地域のニーズに応じた公共交通を確保するために、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく名古屋市地域公共交通計画を令和6年3月に策定

## 基本方針

### <基本方針1>

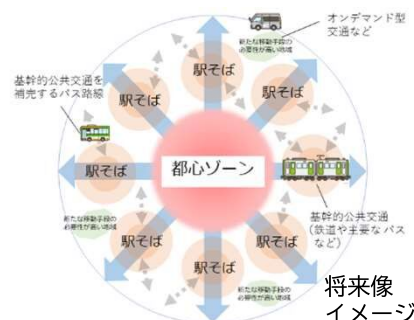
集約連携型都市構造と連携した公共交通ネットワークの確保

### <基本方針2>

連携・協働による公共交通サービスの向上

### <基本方針3>

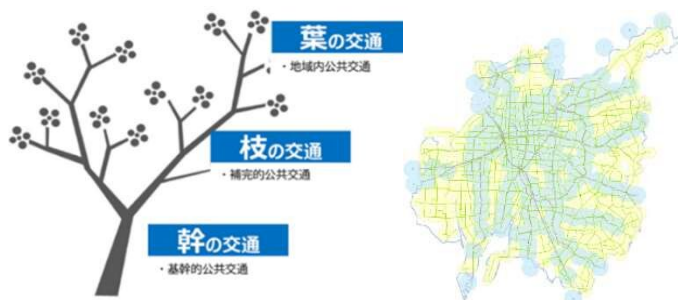
地域が主体的に参画する公共交通システムの構築



## 具体的な実施施策

### 公共交通による移動サービス水準の維持・確保

- ・求められる役割にあわせた公共交通の維持・確保
- ・公共交通に関するわかりやすさの向上と利用促進
- ・ガイドウェイバスへの自動運転技術の実装



役割の整理

公共交通による市内カバー圏域

### 地域の実情に応じた移動手段の確保

- ・交通支援制度を活用した新たな移動手段の導入
- ・公共交通空白地を含む港区西福田学区でのデマンド交通実証実験の実施（令和6年11月～令和7年2月及び令和7年8月～令和8年2月）

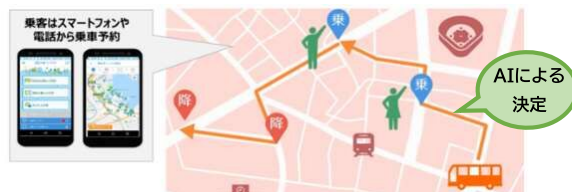


デマンド交通車両

地域の参画

### 先進技術を活用したシームレスな移動環境の形成

- ・AI技術を活用した新たな移動手段の導入検討
- ・MaaSの実現
- ・環境にやさしい交通の促進
- ・データを活用した移動実態調査・分析
- ・回遊性を高めるための新たな路面公共交通SRTの導入



AIオンデマンド交通の仕組み

### 【今後の動き】

名古屋市地域公共交通協議会で進捗管理を行いながら各施策の実現を目指します。

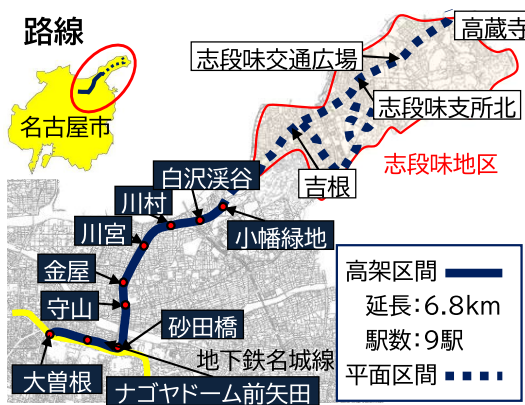


## 自動運転技術の導入により、ガイドウェイバスの課題解決を図ります！

### 【ガイドウェイバスシステムとは】

郊外と都心をつなぐガイドウェイバスは、定時性・速達性に優れた高架区間と、柔軟な路線設定が可能な平面区間のデュアルモードシステムを特徴とし、平成13年（2001年）に開業しました。


**ガイドウェイバス志段味線**  
(愛称:ゆとりーとライン) は、  
名古屋市北東部の基幹的な公共交通機関です。




路線  
名古屋市

志段味交通広場 高蔵寺  
志段味支所北  
志段味地区  
白沢溪谷 吉根  
川村 小幡緑地  
川宮 金屋 守山 砂田橋  
大曽根 ナゴヤドーム前矢田

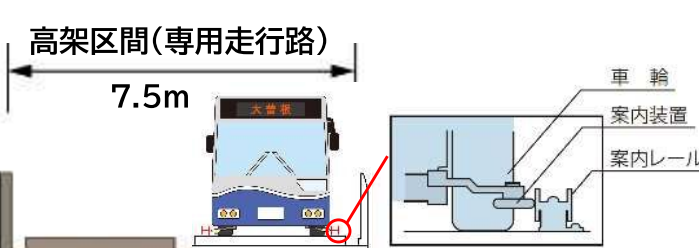
高架区間 延長: 6.8km  
駅数: 9駅  
平面区間



高架区間



平面区間



高架区間(専用走行路)  
7.5m

車輪  
案内装置  
案内レール

幅7.5mのコンパクトな高架構造物とし、建設費を低減

### 現行システムの課題

輸送力の限界	ピーク時の高い乗車率に対し輸送力不足
車両調達の困難性	特殊部品・特殊改造のため製造困難
高齢者・身障者対応	特殊車両のためノンステップ構造でない
労働集約型の事業構造	将来的な運転手不足の懸念

### 自動運転技術導入による課題の解決

志段味地区のまちづくりを踏まえつつ、将来の輸送力増強やノンステップ化に向け、現行のガイドウェイバスシステムに代わる自動運転技術を活用した新たなシステムの導入を図ります。

### <自動運転バスのイメージ>



出典: 国立研究開発法人産業技術総合研究所WEBサイトより

### 【今後の動き】

企業や国等関係機関の協力を得て、  
自動運転バス・走行路・運用を含めた総合的な検討を実施

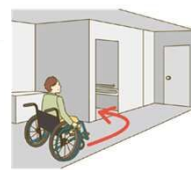


全ての人に開かれ、笑顔ですごすことができる安全・安心なまち・NAGOYAを目指すまちづくりの取組をご紹介します。

22

## 全ての方が利用しやすい宿泊施設をレガシーに

～アジア・アジアパラ競技大会のレガシーとして、宿泊施設のバリアフリー化を進めます！



23

## なごや子ども住まいプロジェクトの推進

～子育て世帯の笑顔あふれる安心・ゆとりある住環境づくりを進めます！



24

## 民間ストックを活用した住まいの確保

～高齢者や障害者など、住まいの確保に配慮を要する方が円滑に入居できる民間賃貸住宅を確保するための取組を進めます！



25

## 市営住宅等のアセットマネジメント

～市営住宅等の持続可能で安定的な管理運営を進めます！



26

## 分譲マンション管理の適正化等の推進

～市独自条例による届出義務化により、管理状況に応じたプッシュ型の支援を行います！



27

## 災害に強いまちづくりの実現のために

～耐震化と減災化を促進します！



28

## 安全・安心な建築物・宅地の整備のために

～安全・安心で地域の特性を活かした建築物・宅地の整備を促進します！



29

## 安全・安心な公共建築物の整備

～適切な施設整備により、公共建築物の安全確保や機能の維持を図ります！



関連

名古屋市住生活基本計画2021-2030

アジア・アジアパラ競技大会を契機に社会や地域に貢献するレガシーとして、  
宿泊施設の全ての客室が高齢者、障害者の方等を含み誰にとっても利用しやすいものとなるよう、一般客室内部の基準を令和8年3月に制定しました。（令和8年10月1日施行）

宿泊施設のバリアフリー化基準制定

対 象	<p>新築等、建築する部分の床面積の合計が、<b>1,000㎡以上</b>の宿泊施設における<b>一般客室</b>（車いす使用者用客室を除く全ての客室）</p> <p>注1 風営法に規定する施設及び旅館業法に規定する簡易宿所を除く 注2 和室部分及び増築の場合の既存部分は対象外</p>
内 容	<p>客室面積 15㎡ 未満</p> <p>▶ <b>高齢者や障害者の方等に配慮した基準</b></p> <p>客室面積 15㎡ 以上 ※2以上のベッドの客室は 4㎡を加算（15㎡ → 19㎡）</p> <p>▶ <b>車いす使用者を含めた高齢者や障害者の方等に配慮した基準</b></p>

基準・イメージ図

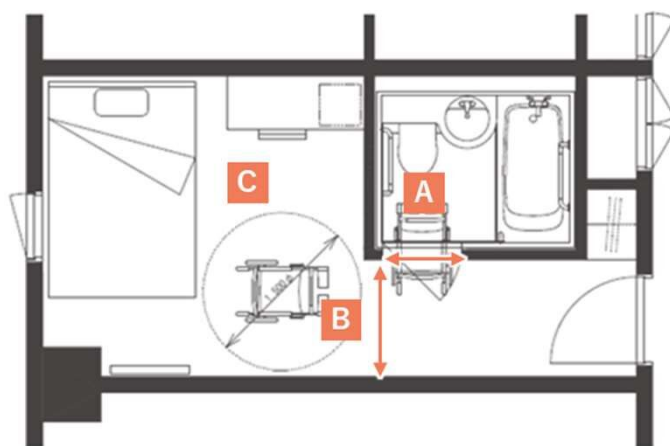
客室面積 15㎡ 以上（ベッド2台以上の場合客室面積 19㎡ 以上）の場合

▶ 車いす使用者を含めた高齢者や障害者の方等に配慮した基準

<b>A</b>	便所及び浴室等の出入口幅	有効幅員 75 cm 以上
<b>B</b>	便所及び浴室等の出入口に接する通路の幅	有効幅員 100 cm 以上
<b>C</b>	段差等	階段又は段を設けない

【その他】

車いすの転回スペース・ベッドへの移乗スペースの確保、便所・浴室への手すりの適切な配置に努める



【今後の動き】

基準の適用開始（令和8年10月1日施行）に向けて、説明会等により周知を進めます。

子育て世帯の笑顔あふれる安心・ゆとりある住環境づくりを進めます！

住まいの安全性向上に関する改修費等補助や良質な中古住宅を取得する際の融資に対する利子補給、公的賃貸住宅等における家賃減額など、子育て世帯のライフステージに応じた支援を実施します。

## なごや子ども住まいプロジェクト



### 子どもあんしん住まい補助金 (住まいの安全性向上に関する改修費等補助)

住宅での子どもの転落事故等を防止するため、小学生以下の子がいる世帯等を対象に、補助錠・チャイルドゲート等の購入、転落防止手すりの設置工事等に対して、購入費用や改修工事費の2分の1(上限20万円/戸)の補助を実施

### 良質な中古住宅を取得する際の融資 に対する利子補給

住宅金融支援機構のフラット35Sやフラット35リノベを利用して市内の中古住宅を取得する18歳以下の子がいる世帯等に対して、利子補給(年0.25%分・上限50万円)を最大5年間実施

### 定住促進住宅の家賃減額

令和6年4月1日以降に入居する18歳以下の子がいる世帯等に対して、家賃20%減額を最大10年間実施  
※減額後の家賃は月額6万円を下回らないものとする

### セーフティネット住宅の子育て専用住戸 に対する家賃減額補助

18歳以下の子がいる世帯等が入居する子育て世帯専用住戸に対して、入居者の所得に応じた家賃減額補助(上限4万円/戸・月)を最大6年間実施  
※所得制限あり

### 市公社賃貸住宅に対する家賃減額補助

令和6年4月1日以降に入居する18歳以下の子がいる世帯等に対して、家賃20%減額を最大10年間実施  
※床面積が40㎡以上の住宅が対象

### 市営住宅への 子育て・若年世帯の入居機会確保

年4回(5月、8月、11月、2月)実施する市営住宅一般募集における子育て・若年向募集枠の対象世帯を、令和6年度から、18歳以下の子がいる世帯等または40歳以下の夫婦のみの世帯に拡充し、市営住宅への入居機会を確保

### 【今後の動き】

官民の多様な住宅ストックを活用し、子育て世帯のライフステージに応じた切れ目のない住まい支援策に取り組みます。

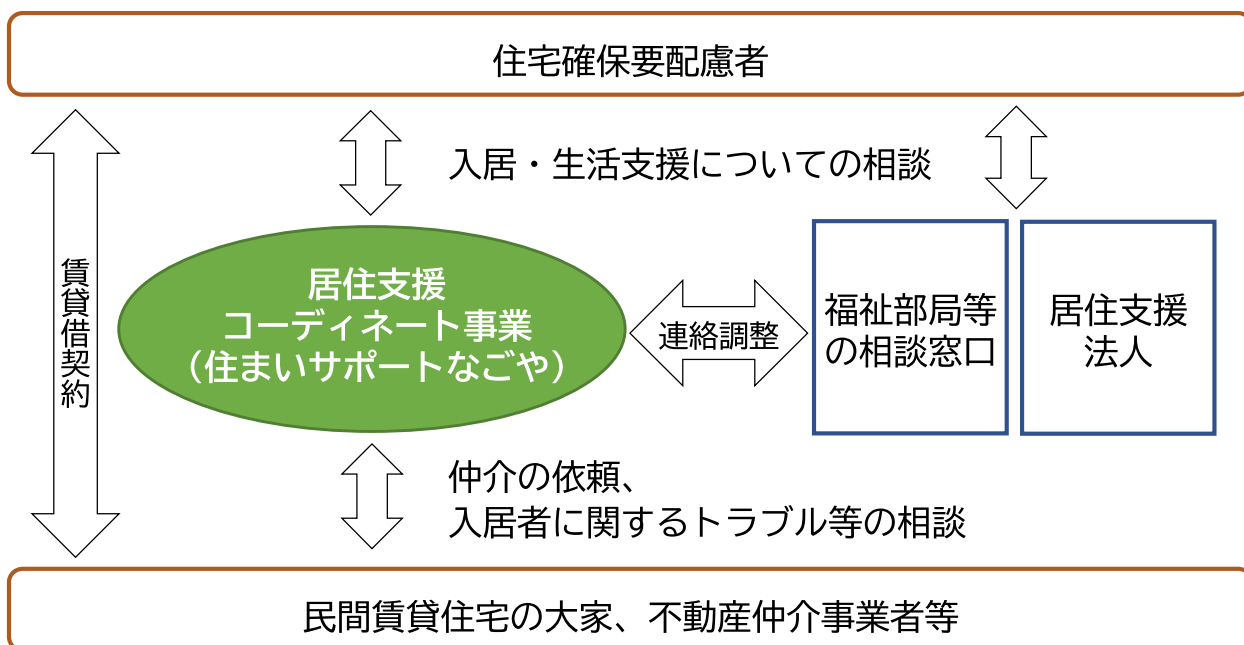


高齢者や障害者など、住まいの確保に配慮を要する方が円滑に入居できる民間賃貸住宅を確保するための取組を進めます！

高齢者や障害者等の民間賃貸住宅への入居を断られることが多い方でも入居できる住宅を確保するため、近年増加する賃貸住宅の空き住戸を活用することを目指し、居住支援の取組を進めていきます。

### 居住支援コーディネート事業（住まいサポートなごや）

入居者の見守り等の生活支援サービスを活用して、相談対象者が民間賃貸住宅へ円滑に入居できるように、「いきいき支援センター」や「障害者基幹相談支援センター」などの相談機関と連携して支援します。



### 住宅確保要配慮者専用賃貸住宅への補助

住宅確保要配慮者のみが入居できるセーフティネット住宅として登録されている住戸への補助  
 ・住宅改修費補助 ・家賃減額補助 ・家賃債務保証料減額補助

### 孤立死・残置物に係る包括的損害保険

60歳以上の単身高齢者が入居するセーフティネット住宅を対象として、孤立死が発生した際に大家が被る経済的損失に備える損害保険契約を、大家に代わって市と保険会社の間で締結

### 【今後の動き】

不動産事業者、各相談機関、居住支援法人等による居住支援のネットワークを強化し、入居受入れリスクの軽減を図ります。



## 市営住宅等の持続可能で安定的な管理運営を進めます！

市営住宅等に関する今後の中長期的な管理運営などの実施方針として  
「名古屋市営住宅等アセットマネジメント実施方針」を令和2年3月に策定・公表

戸田荘西8棟  
全景

## 目標管理戸数の設定

今後の人口・世帯数等の推移を踏まえ、将来必要な市営住宅等の目標管理戸数を設定し、各団地・住棟の建替、用途廃止、改善等の方針を検討

## 既存ストックの長寿命化

将来必要な管理戸数を確保するため、既存ストックは耐用年数80年を目標として、日々の点検結果に基づく計画的な修繕により長寿命化

## 建替・改善の検討

安全性確保、福祉対応、居住性向上等に課題がある住棟は、財源の範囲内で、安全性確保を優先して建替や改善を検討

## 基金の活用

持続可能で安定的な管理運営を行うため、基金を活用することにより、事業収支の範囲内で、年度間の財源調整を実施

## 建替事業における民間活力の活用

市営住宅の建替と余剰地の有効活用とを一体的に行うPFI事業（BT方式）を実施

## &lt;東芳野荘&gt;

市営住宅等整備：建替前258戸→建替後99戸  
余剰地の活用：3,013.51㎡（分譲マンション）  
事業期間：令和6年度～令和11年度

## &lt;氷室荘（北工区）&gt;

市営住宅等整備：建替前641戸→建替後140戸  
余剰地の活用：8,397.14㎡（戸建住宅等）  
事業期間：令和7年度～令和14年度

氷室荘（北工区）  
【イメージパース（南西・鳥瞰）】

## 【今後の動き】

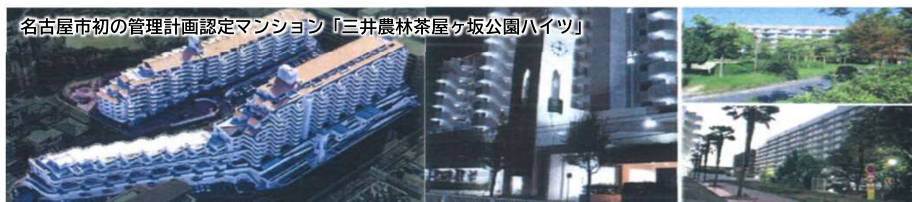
引き続き市営住宅等のアセットマネジメントを推進します。



市独自条例による届出義務化により、  
管理状況に応じたプッシュ型の支援を行います！

第36回「住生活月間」  
功労者表彰  
国土交通大臣表彰を受賞！

- ・名古屋市内の持ち家の約4割を占める分譲マンションでは、高経年マンションが急増し入居者の高齢化も進行中です。
- ・マンション管理適正化条例による届出により、市内のマンションの管理状況を把握し、管理の適正化に向けたプッシュ型の支援を実施します。



名古屋市初の管理計画認定マンション「三井農林茶屋ヶ坂公園ハイツ」

## 管理計画認定制度

- ・一定の基準を満たすマンション管理計画を認定  
マンションの売却・購入予定者だけでなく、  
区分所有者や居住者にもメリットが期待
- ・認定のメリット  
【フラット35】の金利引下げ  
長寿化促進税制による固定資産税減額 等

## 管理に関する支援制度

- ・分譲マンション管理支援窓口  
名古屋市住宅供給公社内に支援窓口を開設
- ・外部役員派遣、専門家派遣  
マンション管理士を派遣し管理組合を支援
- ・専門家相談（マンション管理士相談）  
住まいの窓口での相談受付
- ・管理講座・交流会  
基礎的なマンション管理講座と管理組合  
同士が課題や解決方法を共有する場を創出

【専門家派遣登録団体】 ・中部マンション管理組合協議会  
・愛知県マンション管理士会連合会

## マンション管理適正化条例

- ・マンション分譲事業者からの届出を義務化  
分譲前に修繕積立金額等を確認【政令市初】
- ・マンションの管理者からの届出を義務化  
管理状況を把握【政令市初】
- ・管理状況に応じた助言指導や支援等の実施  
訪問によるプッシュ型支援

## 修繕に関する支援制度

- ・長期修繕計画作成支援  
マンション管理士を派遣し、長期修繕計  
作成を支援
- ・名古屋市住宅供給公社による修繕発注の支援  
発注準備・業者の選定方法、業者のリスト  
アップ等修繕工事の発注に関する相談窓口
- ・修繕工事の融資に対する利子補給  
住宅金融支援機構の融資に対する利子補給

・マンション管理ネット中部 ・愛知県マンション管理士会

## 再生に関する支援

- ・再生計画検討支援  
再生に向けた検討・調査に係る補助金
- ・再生アドバイザー派遣
- ・再生セミナー・相談会の開催

【再生アドバイザー団体】  
・㈱長谷工コーポレーション ・㈱URリンケージ  
・積水ハウス㈱ ・大和ハウス工業㈱

## 関係団体との連携

- ・マンション管理推進協議会（平成14年設立）  
行政機関、マンション管理等の関係団体や  
建築士・弁護士の専門家の団体等が参加
- ・関係団体と協定締結（令和4年3月）

【協定締結団体】  
・名古屋市  
・名古屋市住宅供給公社 ・住宅金融支援機構  
・愛知県マンション管理士会 ・中部マンション管理組合協議会

## 【今後の動き】

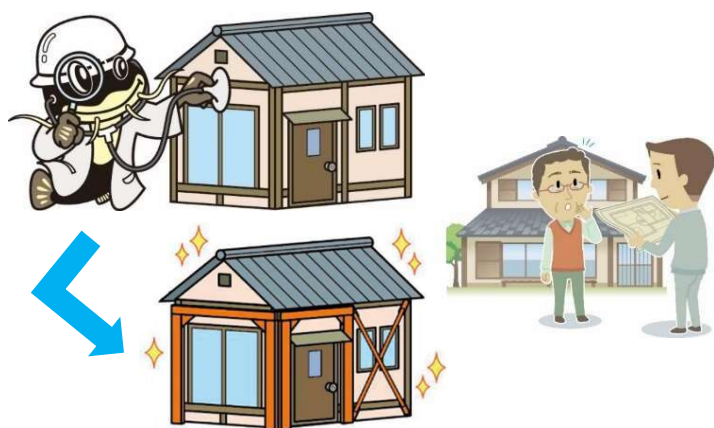
引き続き、管理状況届出制度の推進に努めるとともに、  
管理状況に応じた適切な支援が届けられるよう取り組みます。



## 耐震化と減災化を促進します！

## 住宅や建築物の耐震化の促進

- ・名古屋市では、南海トラフを震源とする大規模地震の発生が懸念されており、今後30年間に発生する確率は「60～90%程度以上」とされています。
- ・市民の生命や財産を守るためには、まずは建物の耐震化を促進することが重要です！
- ・また、地震時等に道路閉塞や火災延焼の危険性の高い地域を主な木造住宅密集地域と位置付け、木造住宅密集地域改善助成を実施しています。



## 民間住宅等の耐震化の促進

## ●民間住宅の耐震化

\*非課税世帯への上乗せあり

- ・平成12年5月以前建築の木造住宅の無料耐震診断 **旧耐震基準で建築された木造住宅**
- ・精密診断法による設計助成  
(設計費用の2/3以内、上限20万円)
- ・木造住宅の耐震改修助成〈段階的改修あり〉\*  
(耐震改修費用の4/5以内、上限115万円)
- ・戸建木造住宅の除却助成  
(除却費用の1/3以内、上限20万円など)
- ・耐震シェルター等設置助成\*  
(設置費の1/2以内、上限30万円)

木造住宅

## ●旧耐震基準で建築されたマンションなど非木造住宅

- ・非木造住宅の耐震診断助成  
(耐震診断費用の2/3以内など)
- ・非木造住宅の耐震改修助成〈段階的改修あり〉  
(耐震改修設計費用の2/3以内、耐震改修工事費用の1/3以内(マンションの場合)など)

非木造住宅

他に、

- ・多数の者が利用する建築物への耐震化助成
- ・耐震診断結果の報告が義務付けられた建築物への支援
- ・ブロック塀等撤去助成
- ・耐震アドバイザーの派遣(無料) などを実施！

## 木造住宅密集地域での取組

## ●老朽木造住宅除却助成

旧耐震基準で建築された木造住宅の除却費用又は延床面積×9,600円/㎡のうち低い額の1/3を助成 (上限40万円)

## ●木密地域ブロック塀等撤去助成

道路沿い高さ1m以上のブロック塀等の撤去費用の3/4又は撤去延長×9,000円/mのうち低い額を助成 (上限15万円)

## ●生活こみち整備促進事業

幅員4m未満の狭い道路沿いで建築する際の後退用地の舗装整備助成金(5,400円/㎡)等を助成

## 主な木造住宅密集地域(11地区)

大杉・杉村、米野、中村、日比津、御劔、大喜、下之一色、戸田、呼続、桜・笠寺・本星崎、鳥羽見・廿軒家

## 【今後の動き】

各種支援制度の積極的な活用を促し、安心・安全なまちづくりをすすめます。

担当 〈耐震〉名古屋市 住宅都市局 市街地整備部 耐震化支援課  
〈木密〉市街地整備課市web 〈耐震〉<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/juutaku/1014710/1014649/1034012.html>サイト 〈木密〉<https://www.city.nagoya.jp/shisei/keikaku/1009818/1009928/1009952/1010021/1010022.html>

〈耐震〉



〈木密〉

## 耐震診断義務付け路線の沿道建築物の耐震化を総合的に促進しています！

名古屋市建築物耐震改修促進計画2030(令和3年9月策定) ※令和8年度改訂予定

耐震診断義務付け路線の  
沿道建築物の耐震化率

現状 (令和2年度末)	目標 (令和12年度)
22% <耐震性あり79棟/358棟>	60%

※対象は、旧耐震基準で建てられた建築物のみ

- 沿道建築物は、地震によって倒壊すると、その敷地に接する道路の通行を妨げ、物資の輸送等を困難にする恐れがあります。
- そのため、愛知県は、第一次緊急輸送道路内の区間を、「耐震診断義務付け路線」として指定し、建物所有者に耐震化を促しています。

耐震診断義務付け路線

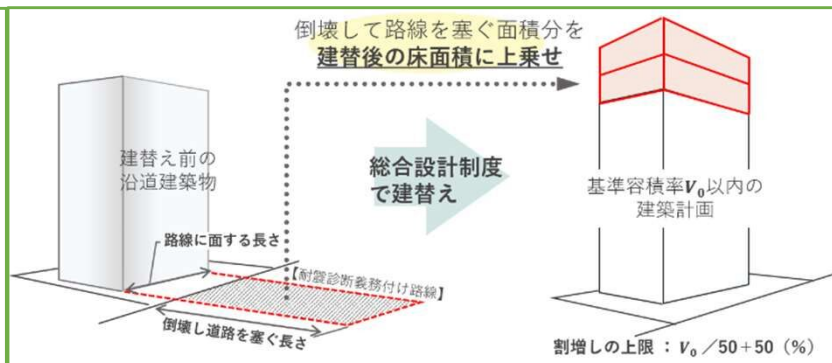


## 目標に向けた取組みの展開

支援制度	助成	耐震改修 設計への助成	補助率 5/6		上限 500万円
		工事への助成	補助率 11/15		上限 6,050万円
	除却 工事への助成	補助率 11/15		上限 6,050万円	
		耐震化サポート専門家派遣	耐震改修計画案の作成		無料

総合設計制度を活用して  
建替えを行う場合、**特例**  
で容積率を上乗せ

容積率緩和



## 【今後の動き】

沿道建築物の耐震化の一層の促進に向けて、引き続き総合的な支援に努めます。



安全・安心で地域の特性を活かした建築物・宅地の整備を促進します！

良好な住環境づくりに向けて、建築行政として実施している施策例を紹介します。

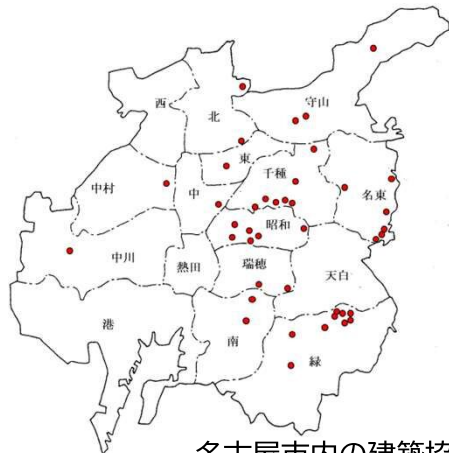
①建築協定

○建築協定の目的（建築基準法69条～）

地区の住民の発意により建築基準法による制限以上のルールをつくり、住環境や商店街としての利便の維持増進を図る建築協定を認可 計41地区（令和8年3月1日時点）

○建築協定適合確認書の活用

地区内における建物の建築計画の際（確認申請前）に、建築計画が協定内容に適合していることを確認するため、建築協定適合確認書の活用を建築士や各業界団体に推奨



名古屋市内の建築協定

②定期報告制度

○定期調査・検査報告制度（建築基準法12条）

多数の方が利用する一定規模の建築物については、所有者等が定期的に建築物・建築設備の状況の調査・検査を行い、市に報告することによって安全を確保

- ・定期調査対象  
病院、ホテル、飲食・物販店、事務所等
- ・定期検査対象  
換気設備・排煙設備等及び防火設備

建築物は、完成後、長期間使用されるため、定期的な調査・検査により、適正に維持管理することが重要です！



報告済シール

③宅地造成等に関する工事の許可等

○盛土規制法の運用開始（令和7年5月19日より）

- ・宅地造成等工事規制区域を市内全域に拡大
- ・土地の用途にかかわらず、危険な盛土等を包括的に規制
- ・土地所有者等は盛土等を安全に保つ責務あり

○宅地造成等に関する工事の許可（盛土規制法12条）

宅地造成等に伴うがけ崩れ又は土砂の流出による災害を防止するため、宅地造成等工事規制区域内では、一定規模以上の盛土等を行う場合には許可が必要



■ これまでの規制区域  
□ 現在の規制区域（宅地造成等工事規制区域）

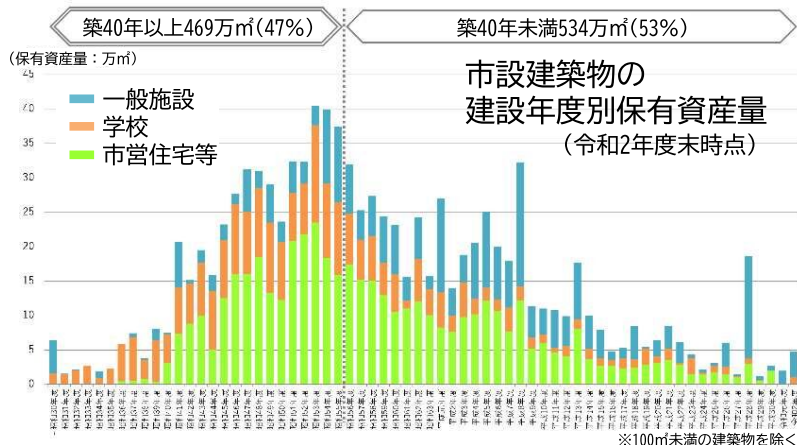
【今後の動き】

安全・安心なまちづくりに向け、良好な住環境づくりの促進に努めます。

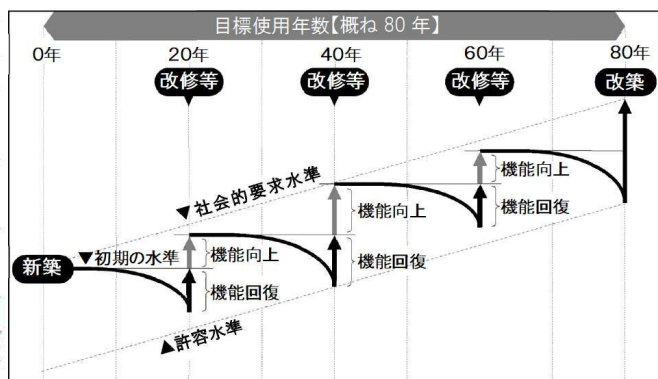


適切な施設整備により、公共建築物の安全確保や機能の維持を図ります。

- ・ 計画的かつ効率的な機能回復を行うとともに社会的要求水準に応じた機能向上を図り、本来の機能を十分かつ長期に発揮できる状態を保ちます。
- ・ 施設の重要度や劣化状況に応じて部位・設備単位で実施する修繕として「機能保全」を長寿命化に向けた整備手法の一つとして位置付け、修繕を実施します。



長寿命化による維持管理・更新等の概念



施設に求められる耐震対策や災害に備えた整備等に努めていきます。



既存の天井を撤去し、基準に合った天井を新設

防災拠点施設等から優先的に、関係施設所管局と調整し、天井脱落対策を実施

木材利用の促進を通じ、脱炭素社会の実現等に資する整備に努めます。



市民の目に触れる機会が多い部分を中心に木質化を実施

ユニバーサルデザインの導入等の社会的ニーズを満たす整備に努めていきます。



高齢者や障害者等の利用に適正な配慮が必要な「バリアフリートイレ」を整備

再生可能エネルギーなどの導入により、環境に配慮した整備に努めます。



原則として新築・改築、増築又はリニューアル改修工事を行う場合は、太陽光発電装置の導入を検討

### 【今後の動き】

公共建築物の適切な整備を通じて、安全・安心な市民サービスを提供できるよう努めます。



### 多様なニーズに対応した 安心・ゆとりある住生活の実現・継承を進めます！

#### 計画の位置づけ

- ・都市計画、環境、福祉、防災・防犯など関連する他の施策分野と連携し、住生活の質の向上に取り組む長期計画。
- ・多様な推進主体による住まいまちづくりの方向性を提示。

#### 計画期間

令和3(2021)年度から  
令和12(2030)年度。  
概ね5年後を目安に見直し。

#### 推進主体

市民、各種団体・協議会、住宅関連事業者、名古屋市など、多様な主体が協働しながら各々の役割を果たすことにより、住まい・まちづくりを進める。

#### 基本的視点と施策展開

##### 基本的視点

##### 施策展開



#### 居住者

居住者が、自らの居住ニーズを実現するために  
住まいを「えらぶ」

- 施策1 多様な民間住宅の供給等の促進
- 施策2 ライフステージやライフスタイルに応じた適切な住情報の提供
- 施策3 住まいのバリアフリー化
- 施策4 利便性が高く住みやすいまちづくり
- 施策5 良好な居住環境の形成
- 施策6 地域まちづくりの推進



#### 安心・安全

安心・安全な住まいを  
確保し、市民の生活を  
「まもる」

- 施策7 市営住宅等の適切な提供
- 施策8 民間賃貸住宅を活用した住まいの確保
- 施策9 高齢者・障害者・外国人世帯等への支援
- 施策10 住まいを巡るトラブル対処への支援
- 施策11 災害に強い住まい・まちづくりの推進
- 施策12 住まいの防犯・防火対策の推進
- 施策13 適切な管理が行われていない空家等の対策
- 施策14 住まいを取り巻くきずなづくりへの支援
- 施策15 「共に住む」取組の展開



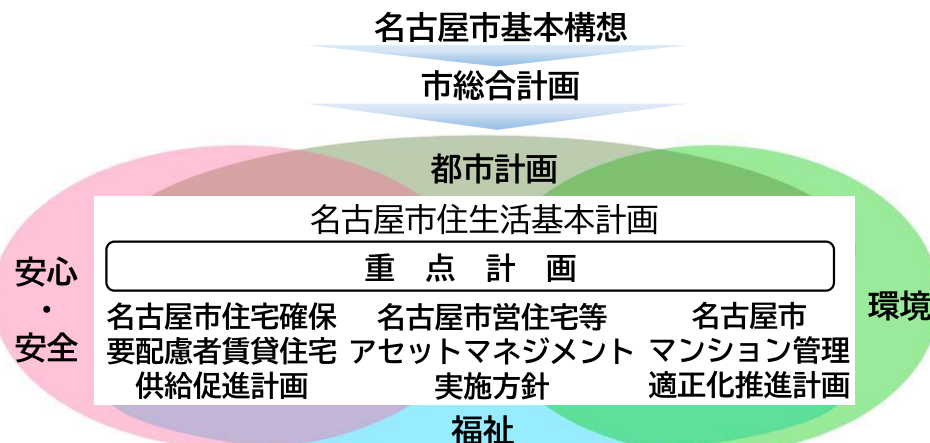
#### 住宅ストック

住宅ストックの質を高め、  
次世代へ「つなぐ」

- 施策16 市営住宅等のアセットマネジメントと民間活用の推進
- 施策17 民間住宅ストックの適切な維持管理や質を高めるリフォームの促進
- 施策18 長期間使用できる環境に配慮された住宅の普及啓発
- 施策19 分譲マンションの適切な維持管理・再生の円滑化

#### 重点計画

住宅確保要配慮者賃貸住宅供給促進計画	住宅確保要配慮者の賃貸住宅への円滑な入居を促進し居住の安定確保を図る。
市営住宅等アセットマネジメント実施方針	市営住宅等の適切なアセットマネジメントの実施 市営住宅等の管理に係るライフサイクルコストの縮減
マンション管理適正化推進計画	不適切な管理による周辺への危害や住環境の低下などを未然に防止し、管理組合の自立的運営による適正なマンション管理を促進。



## 新たな時代に対応した都市づくりを進めます！

策定の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>■長期的な視点に立ち、将来の都市像やまちづくりの方向性を示す</li> <li>■地域住民・企業・行政などの協働によるまちづくりを進めるガイドラインとする</li> <li>■今後の都市計画の決定や見直しにあたっての方針とする</li> </ul>
目標年次	■概ね20年の長期的な見通しのもとに、2030年を目標年次とする
2030年に向けた都市づくりの考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>■SDGsの達成 誰一人取り残さない、経済・社会・環境が調和した持続可能で強靱な都市を構築していく</li> <li>■スーパー・メガリージョンのセンターとしてのポジションの確立 リニア中央新幹線開業を活かして、交流人口の拡大をはかり、“にぎわい”と“イノベーション”を生み出す都市づくりを進める</li> <li>■ライフスタイルの質の向上 ライフスタイル（暮らす、楽しむ、創る・働く）の質を高める都市づくりを進める</li> </ul>

### 都市づくりの目標

#### 01(暮らす)

ゆとりと便利が織りなす多様な持続可能な生活空間

#### 02(遊ぶ)

歴史と未来の融合で磨くオンリーワンの体験空間

#### 03(創る・働く)

技術力と経済力で輝くグローバルな創造空間

### 基本的な都市構造

#### 大都市における - 集約連携型都市構造 -



駅を中心とした歩いて暮らせる圏域に、多様な都市機能が適切に配置・連携され、さらに、魅力的で安全な空間づくりがなされているとともに、都心を中心に、圏域の中核都市として交流を活性化させ創造的活動を生み出す空間づくりがなされている都市構造

### 施策の展開

土地利用 (地域特性に応じた土地利用の誘導)

交通 (時代の潮流を見据えた総合交通体系の形成 他)

防災・減災 (水害・津波に強い地域づくり 他)

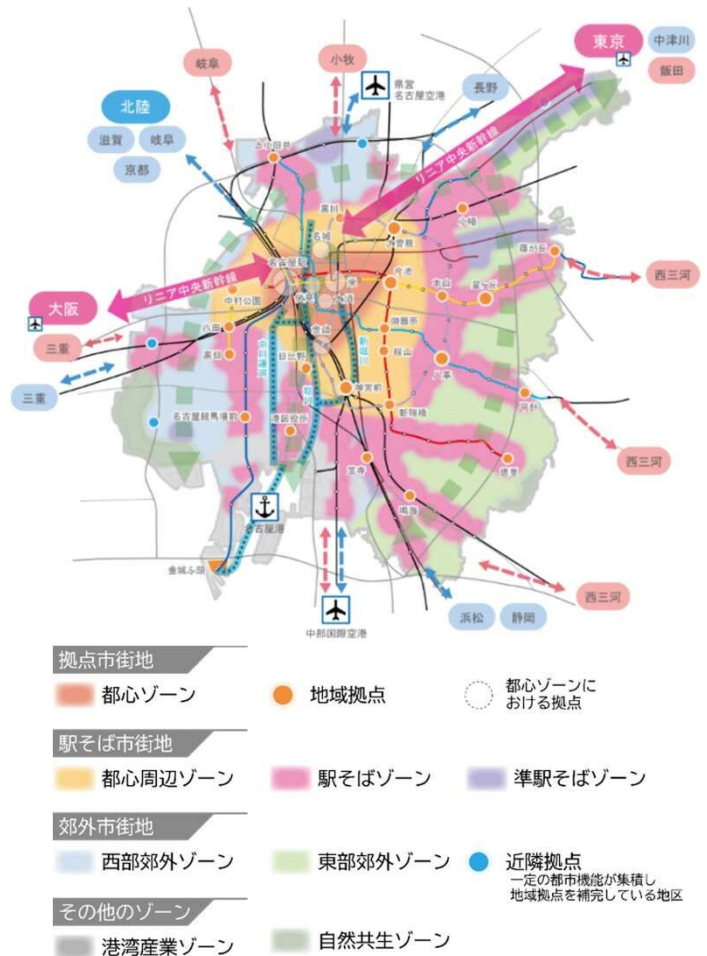
環境 (緑・水の保全、創出 他)

住宅・住環境 (住宅ストックの質の向上 他)

都市魅力 (内外からの目的地としての魅力向上 他)

産業・イノベーション (イノベーションの創出 他)

### ■将来都市構造



### 地域まちづくりの推進

地域主体による、地域がより良くなるために地域の力(考え)で 地域を育てる「地域まちづくり」を推進



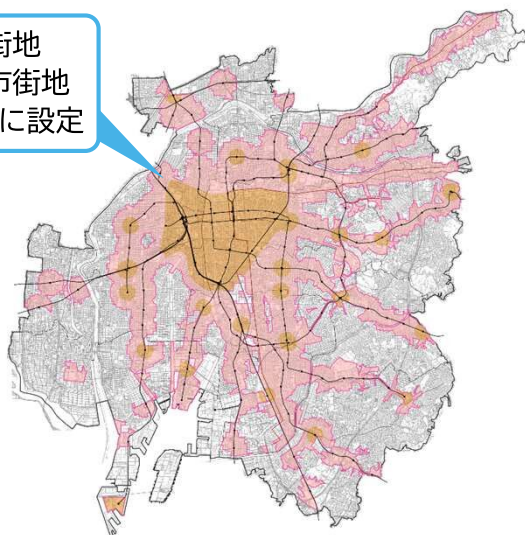
鉄道駅周辺に必要な拠点施設の立地誘導や、地域の状況に応じた居住の誘導を進めています！

集約連携型都市構造の実現を加速化させるため、都市再生特別措置法に基づく「立地適正化計画制度」を活用し、取組を進めます。

## 都市機能の誘導

### ■都市機能誘導区域

- 拠点市街地
- 駅そば市街地を基本に設定



広域的な拠点施設や地域の拠点施設などの誘導施設を誘導

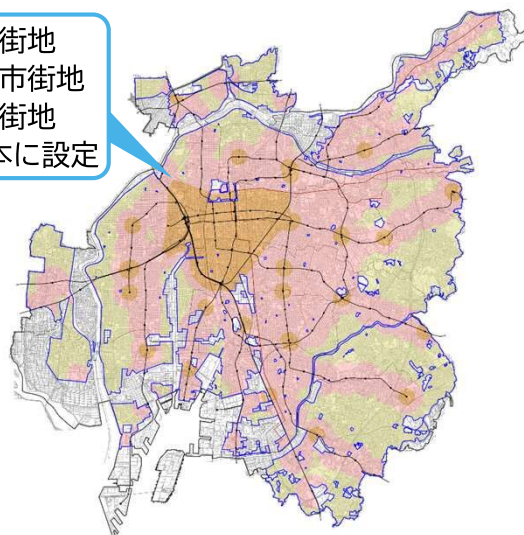
#### 誘導施設の例

- 文化・スポーツ交流施設  
劇場、映画館、観覧場、演芸場、多目的ホール、博物館、美術館、図書館、スポーツ拠点施設 等
  - 国際・産業交流施設  
大学・短期大学、MICE施設、イノベーション施設◇、外国語での教育・診療・保育に対応した教育・医療・保育施設◇、ハイグレードホテル※、高品質オフィス※ 等
  - 拠点的な医療施設(一般病床200床以上の病院)
  - まちの魅力や利便性の向上に資する施設◇ など
- ※の施設は法定の誘導施設ではなく、本市が独自に定めるもの。

## 居住の誘導

### ■居住誘導区域

- 拠点市街地
- 駅そば市街地
- 郊外市街地を基本に設定



地域の状況に応じた居住の誘導をはかるとともに、駅そば市街地に居住環境向上施設を誘導

#### 居住環境向上施設の例

- 文化・スポーツ施設(カルチャースクール等)
- 子育て・教育・福祉施設  
(老人デイサービスセンター、保育所 等)
- 医療施設(診療所 等)
- 居住者の日常生活に必要な商業施設  
(日用品店、コンビニ、飲食店、美容院 等)
- シェアオフィス・コワーキングスペース◇

- (注) 1 誘導施設・居住環境向上施設には面積要件等があります。  
2 ◇の施設は市長が指定する施設に限ります。

誘導区域や施設の詳細は市ウェブサイトよりご確認ください

## 誘導にあたっての支援措置

立地適正化計画に基づく支援措置が活用できます

### ▶▶ 容積率緩和制度の活用

特定用途誘導地区などの都市開発諸制度を活用して誘導施設を整備することで、容積率の緩和等を受けることができます

### ▶▶ 金融支援

誘導施設等の整備に関する一定の都市開発事業を行う場合に、国土交通大臣の認定を受け、金融支援を受けることができます





## 名古屋のまちづくりのこれからを考え、まちづくりと人を繋げる 「まちづくりの総合拠点」

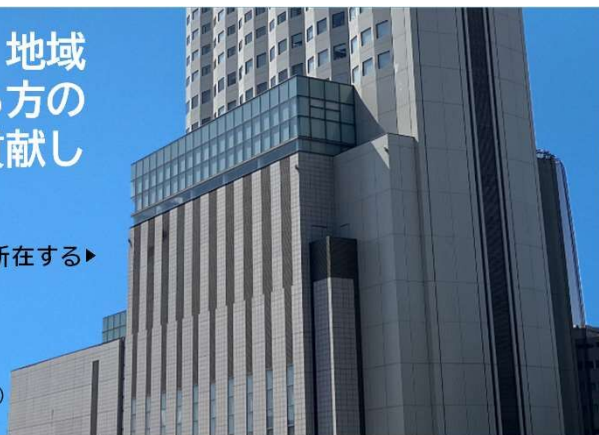
戦後の戦災復興土地地区画整理事業の収束を記念し、その成果を後世に継承するとともに、21世紀の新しい名古屋のまちづくりに寄与する拠点として設立しました。

将来のまちづくりの課題解決策の研究、地域で活動している方・将来の担い手となる方の支援等を通じ、名古屋のまちづくりに貢献します。



名古屋都市センターが所在する  
「金山南ビル」

開館時間：午前10時～午後6時  
(土・日・祝は午後5時まで)  
場 所：中区金山町一丁目1-1 金山南ビル内  
休 館 日：月曜日(祝日・休日の場合はその翌平日)  
入 館 料：無料



### <調査研究>

#### 将来のまちづくりに必要な方策は？

まちづくりの課題解決のための調査研究に取り組んでいます。

#### ■調査研究の例

今後の人口減少・超高齢社会の進展を見据えた名古屋市の居住や交通に関する調査研究、名古屋港の外航クルーズ客船誘致に関する調査研究等



研究成果報告会



名古屋港へ入港する  
外航クルーズ客船

### <情報収集・提供>

#### 名古屋のまちを知るには？

まちづくりについて知る・考える場を提供しています。

#### ■まちづくりライブラリー (12F)

戦前・戦後の市域図や写真などもご覧いただけます。

#### ■まちづくり広場(11F)

広い眺望と共に様々な展示・イベントが楽しめます。



昭和20年代の名古屋駅周辺  
(名古屋都市センターデジタルアーカイブより)



まちづくり広場

### <地域まちづくり>

#### 自分達の住む地域をもっと良くするには？

地域主体のまちづくり活動を応援します。

まちづくり活動の担い手を育てる「まちづくり講座」や、「交流の場」の提供、様々な「まちづくり活動の助成」、最新の「まちづくり情報」の発信などを行っています。



活動成果報告会



まちづくり講座

### <歴史まちづくり>

#### 名古屋の歴史的資産をご存知ですか？

大切な歴史的資産を、みんなで守り、活かし、繋いでいきます。

歴史的建造物を活用し守っていかこうとする方への支援や歴史まちづくりに関する講演会等を開催しています。



景観重要建造物  
「旧春田鉄次郎邸」



歴史まちづくり  
講演会の様子





やさしいし、便利だし、おいしいし…  
住みやすいし、働きやすいし、子育てしやすいし、学びやすいし、  
なんて、あなたなりの表現で、名古屋のいろんな魅力を伝えてください。

そうして、たくさんの人が集まることで、  
あたらしいモノや価値が、どんどん生まれていきます。

日本の真ん中で、いろんな人や文化を受け入れてきた名古屋。  
いろんなものを足し算し、たくさんの「名古屋発祥」が  
生まれてきたのは、大きなところがあったから。

やさしさから、生み出す。やさしさで、育む。  
たくさんの魅力を掛け算して、もっともっと大きくなる。  
世界中が憧れる、あたらしくて大きい名古屋をいっしょにつくろう。

# 第20回アジア競技大会 (2026 / 愛知・名古屋)

2026年9月19日(土) ~ 10月4日(日)

45の国と地域から最大15,000人の選手団が集結  
(市内17会場で16競技が実施)

**IMAGINE ONE ASIA**  
ここで、ひとつに。



# Aichi-Nagoya 2026

○名古屋市内の  
アジア競技大会・  
アジアパラ競技大会の競技会場



## 第5回アジアパラ競技大会 (2026 / 愛知・名古屋)

2026年10月18日(日) ~ 10月24日(土)

45の国と地域から最大4,000人の選手団が集結  
(市内10会場で10競技が実施)

**IMAGINE ONE HEART**  
こころを、ひとつに。



5th Asian Para Games  
Aichi-Nagoya 2026

# NAGOYA

## まちづくりの動向 令和8年4月版



発行  
・  
お問合せ先

名古屋市 住宅都市局 企画経理課  
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号  
電話 (052)972-2903 FAX (052)972-4484  
電子メール a2903@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp